

# SHIZUOKA

# J · O · U · R · N · A · L

Vol.18 No.1 2008 (通巻170号)

目 次

卷頭言	『公益法人制度改革に向けて』……………	会長 和田 健 ……	1
会告	第1回 中部放射線医療技術学術大会演題募集 ……		2
	第11回 乳腺画像部会研修会開催 ……		3
	第28回 MRI部会研修会開催 ……		4
社団法人 静岡県放射線技師会	新役員名簿／委員会・部会名簿 ……		5
	新役員挨拶 ……		9
	おめでとうございます 役員表彰／永年勤続表彰 ……		15
報告	第34回 (社)静岡県放射線技師会通常総会 ……		
	第13回 静岡県放射線技師学術大会 ……		16
	第66回 (社)日本放射線技師会定期総会 ……		18
	静岡県放射線技師研修会 ……		20
	肺がん検診従事者講習会 ……		21
	第42回 超音波部会・第10回 乳腺画像部会 合同研修会 ……		23
学術論文	第13回 静岡県放射線技師学術大会 ……		
	公開パネルディスカッション ……		24
	早期発見！「乳がん検診へ行こう」～患者さんの不安に答えます～		
	ランションセミナー ……		32
	「乳がんのマンモグラフィ(構築の乱れ)」		
事務所設立推進委員会報告	訂正とお詫び ……		36
医療安全推進委員会だより	……………		37
病院紹介	中部『市立島田市民病院』 ……		39
平成20年度 第1回理事会議事録	……………		50
第34回 (社)静岡県放射線技師会通常総会	議事録(抄) ……		55
行事予定カレンダー	……………		60



## 『公益法人制度改革に向けて』

(社)静岡県放射線技師会 会長 和田 健



公益法人制度改革とは、民間非営利部門の活動の健全な発展を促進し、現行の公益法人制度に見られる様々な問題に対応するため従来の主務官庁による公益法人の設立許可制度を改め、登記のみで法人が設立できる制度を創設するとともに、そのうちの公益目的事業を行うことを主たる目的とする法人については民間有識者による委員会の意見に基づき公益法人に認定する制度を創設した。

一般社団法人・一般財団法人とは剰余金の分配を目的としない社団および財団は、登記によって法人格を取得できる。

そのポイントとして

- ・事業に制限はなく登記のみによって法人格を取得することができる。
- ・定款で社員、設立者に剰余金、残余財産の分配を受ける権利を与えることはできない。
- ・行政庁が法人の業務・運営全体について一律に監督することはない。そのため法人の自主的、自律的な運営が必要であり、最低限必要な各種機関の設置やガバナンスに関する事項について法律で規定する。

一般社団法人の設立は、社員2名以上、財産保有規制なし。定款は設立時社員が作成し公証人の認証が必要になる。機関として理事(任期2年以内)は必置、理事(代表理事)は法人を代表し業務を遂行する。理事会、監事の設置は任意とし社員総会は当該法人に関する一切の事項について決議、ただし理事会を置く場合は法律、定款で定めた事項に限る。

一般財団法人の設立は、300万円以上の財産の拠出が必要で、定款は設立者が作成し公証人の認証が必要である。機関は一般社団法人と同じく理事の任期2年以内で、理事(代表理事)は法人を代表し業務を遂行する。評議員、評議会、監事は必置で評議員の選解任方法は定款で定める。評議会は法律、定款で定める事項に限り決議する。一般社団・一般財団法人とも代表理事または業務を執行する理事は、3ヶ月に1回以上理事会に自己の職務の執行の状況を報告し、会計監査人(任期1年)を置くことができる。理事・監事・会計監査人はいずれも再任できる。貸借対照表(大規模法人は損益計算書も)公告が必要である。

公益社団法人・公益財団法人とは、一般社団法人・一般財団法人のうち公益目的事業を行うことを主たる目的としている法人は、申請して公益社団法人・公益財団法人の認定を受けることができる。主な認定基準は公益目的事業に係る収入が、その実施に要する適正費用を超えることはないか、公益目的事業費率が50%以上の見込みか、同一親族等が理事または監事の1/3以下であるか、などの基準がある。

現行の公益法人は、法律の施行日(平成20年12月1日)から5年間の移行期間内に新公益法人への認可申請をする必要がある。そのため(社)静岡県放射線技師会では、平成21年度に新認可申請にむけて検討委員会を立ち上げて次期執行部に橋渡しをしていく考えである。

# 会 告

## 第1回 中部放射線医療技術学術大会 演題募集

今年度より、中日本地域放射線技師学術大会と日本放射線技術学会中部部会学術大会の合同開催となり、第1回中部放射線医療技術学術大会として当番県 福井県にて開催されます。つきましては、一般研究発表を下記の要領にて募集いたします。日常業務に直結した創意工夫や改善並びに日頃の学術・臨床研究の成果をまとめ発表下さいますようお願いいたします。

記

### 【大会開催案内】

日 時：平成20年11月23日(日) 9:30～

24日(月・振休) ～17:00

会 場：AOSSA (アオッサ)ビル 8F 県民ホールほか

〒910-0858

福井県福井市手寄1丁目4番1号 TEL 0776-87-0003

参加登録費：2,000円(当日受付にて)

- 内 容：1) 会員研究発表 2) 特別講演  
3) シンポジウム 4) 市民公開講座  
5) その他 医療機器展示 意見交換会(懇親会)

### 【演題募集】

#### 1. 発表形式

口述発表のみ 発表時間7分

発表者は、(社)日本放射線技師会または、(社)日本放射線技術学会会員であること。

#### 2. 申込方法

学術大会ホームページからのみとし、次の事項の記載をお願いします。

- 1) 演題名 2) 発表者名および共同研究者名 3) 会員番号および技師格  
4) 施設名 5) 発表抄録〔800字程度にまとめる〕

#### 3. 申込締切：平成20年8月31日(日)

#### 4. 申 込 先：<http://crmt2008.umin.jp/>

#### 5. 問合せ先：〒915-0068 福井県越前市天王町4-28 TEL 0778-22-0618

(財医)中村病院 画像情報センター 白崎伸一郎 北川 佳孝

#### 6. その他

演題は申し込み順に受け付けますが、採否については実行委員会で決定し、申込者に通知いたします。

# 会 告

## 第11回 乳腺画像部会研修会開催

今回は、メーカー講演として、FPDマンモグラフィ撮影装置の変換方式の違いによる特徴や装置の紹介をしていただきます。会員講演では、乳癌診療ガイドラインに基づいたエビデンスについてご紹介し、技師の役割りについて講演します。

特別講演では、乳がん画像の読影について、基礎から上級までを症例を交えて講演していただきます。

### 記

【日 時】 平成20年7月5日(土) 13:55～

【会 場】 静岡済生会総合病院 講堂 TEL 054-285-6171

〒422-8527 静岡市駿河区小鹿1丁目1番1号

【参加費】 1,000円(放射線技師の非会員 5,000円 但し、入会希望者は除く)

【内 容】

13:55～14:00 挨拶

14:00～15:00 メーカー講演

『デジタル乳房X線撮影システムSEPIO NUANCE DTの紹介と

デジタルマンモグラフィ装置の特徴(仮)』

株式会社 島津製作所 講師未定

15:00～15:45 会員講演

『乳癌診療ガイドラインに基づいたエビデンスと技師の役割』

① ガイドラインに基づいたエビデンス

袋井市立袋井市民病院 診療放射線室

天野 宜委 会員

② 技師の役割

聖隷予防検診センター 放射線科

斎藤 忍 会員

15:45～16:00 休憩

16:00～17:00 特別講演

『乳がん画像のピットフォール(仮)』

MMGを中心にMR、超音波を交え乳がん画像読影の基礎から  
上級者向けまで解説していただきます。

藤枝市立総合病院 放射線診断・治療科

五十嵐達也 先生

\* 技師会員はIDカードをご持参ください。

# 会 告

## 第28回 MRI 部会研修会

標記研修会を下記日程にて開催いたします。今回は、脳血管障害についての研修会を企画しました。神経放射線診断の第一人者であります浜松医大の磯田治夫先生による教育講演も予定しております。基礎講座は脳血管障害時には必須と思われる拡散強調画像について勉強したいと思います。また、会員発表では撮像シーケンスの詳細や緊急時の対応等について、各メーカーの使用施設毎発表を依頼しましたので皆様のご参考になればと思います。

皆様奮ってご参加いただきますようお願いいたします。

### 記

【日 時】 平成20年9月20日(土) 14:00～17:00(予定)

【会 場】 静岡赤十字病院 別館4階 会議室

〒420-0853 静岡市葵区追手町8-2 TEL 054-254-4311

公共交通機関をご利用ください。

またお車で御来場を予定されている方は、お近くの有料駐車場をご利用下さい。

【参加費】 会員・他職種 1,000円

【内 容】 14:00～14:40 基礎講座

『拡散強調画像の基礎』(仮題)

シーメンス旭メディテック株式会社

14:50～15:50 教育講演

『脳血管障害の診断』(仮題)

浜松医科大学 放射線科 准教授 磯田 治夫 先生

16:00～ 会員発表 各施設10分

「脳血管障害の検査」-撮像方法と緊急時の対応-

県西部浜松医療センター <SIEMENS> 杉森 雅志 会員

聖隷三方原病院 <G E> 鈴木 高広 会員

遠州病院 <東 芝> 疋田 洋一 会員

沼津市立病院 <PHILIPS> 阪口 充 会員

三島中央病院 <日 立> 鈴木 悦郎 会員

\* 技師会員はIDカードをご持参ください。

# 社団法人 静岡県放射線技師会 新役員名簿

(任期:平成20年4月1日～平成22年3月31日)

会 長	和 田 健	医療法人社団綾和会 浜松南病院
副 会 長 (委員会・企画)	廣 瀬 信 雄	順天堂大学医学部附属静岡病院
副 会 長 (会 務)	村 田 憲 昭	社会保険桜ヶ丘総合病院
副 会 長 (学 術)	延 澤 秀 二	県西部浜松医療センター
理 事 (常任・総務)	安 藤 文 明	静岡市医師会健診センター
理 事 (常任・総務庶務)	石 原 太 一	JA静岡厚生連 清水厚生病院
理 事 (常任・庶務)	橋 本 隆	JA静岡厚生連 静岡厚生病院
理 事 (常任・庶務)	深 津 信 央	榛原総合病院
理 事 (常任・会計)	平 田 哲 生	静岡県立総合病院
理 事 (常任・編集)	本 杉 悟 郎	藤枝市立総合病院
理 事 (常任・福厚広報)	佐 野 裕 文	焼津市立総合病院
理 事 (組織・東部)	篠 田 雅 弘	順天堂大学医学部附属静岡病院
理 事 (組織・中部)	丹 羽 潤 児	静岡市立静岡病院
理 事 (組織・西部)	山 本 英 雄	総合病院聖隷三方原病院
理 事 (学 術)	窪 野 久 行	JA静岡厚生連 遠州病院
理 事 (企画調査)	遠 藤 一 弘	富士市立中央病院
超 音 波 部 会 長	秋 山 敏 一	藤枝市立総合病院
M R I 部 会 長	畑 利 浩	市立島田市民病院
ア ン キ 才 部 会 長	井 出 宜 孝	富士市立中央病院
乳 腺 画 像 部 会 長	天 野 宜 委	袋井市立袋井市民病院
管 理 士 部 会 長	牛 場 克 明	富士脳障害研究所附属病院
表 彰 審 査 委 員 長	小 池 澄 男	静岡済生会総合病院
R I 審 査 会 委 員 長	松 本 恭 徳	静岡県立総合病院
選 挙 管 理 委 員 長	笠 原 典 彦	聖隷沼津病院
事 務 所 設 立 推 進 委 員 長	奥 川 令	静岡済生会総合病院
情 報 管 理 委 員 長	池 谷 幸 一	富士市立中央病院
生 涯 教 育 委 員 長	天 野 守 計	掛川市立総合病院
医 療 安 全 推 進 委 員 長	井 美 恵 美 子	浜松医科大学医学部附属病院
災 害 対 策 委 員 長	廣 瀬 信 雄	順天堂大学医学部附属静岡病院
監 事	山 本 満	株式会社小糸製作所診療所
名 誉 会 員	天 野 仁 志	掛川市立総合病院
名 誉 会 員	小 林 和 也	自宅
名 誉 会 員	宮 本 唯 男	自宅
名 誉 会 員	吉 村 正 己	自宅
名 誉 会 員	庄 賢 治	自宅
名 誉 会 員	中 瀬 静 登	富士脳障害研究所附属病院
事 務 担 当 職 員	石 川 美 代 子	

# 静岡県放射線技師会 委員会・部会名簿

(任期:平成20年4月1日～平成22年3月31日)

## 【編集委員会】

本杉 悟郎 藤枝市立総合病院  
三輪 則夫 静岡済生会総合病院  
望月 浩正 静岡市立清水病院  
橋本 隆 JA静岡厚生連 静岡厚生病院  
加藤 久佳 焼津市立総合病院  
佐野 裕文 焼津市立総合病院  
中村 元哉 藤枝市立総合病院  
野末 恭弘 市立島田市民病院

## 【学術委員会】

窪野 久行 JA静岡厚生連 遠州病院  
井出 宣孝 富士市立中央病院  
上原 謙 JA静岡厚生連リハビリテーション  
ン中伊豆温泉病院  
北川 敬康 藤枝市立総合病院  
中道 善章 市立島田市民病院  
畑 利浩 市立島田市民病院  
中山 修 掛川市立総合病院  
天野 宜委 袋井市立袋井市民病院  
白澤 梅男 県西部浜松医療センター

## 【企画調査委員会】

遠藤 一弘 富士市立中央病院  
井出 敦之 富士市立中央病院  
篠田 雅弘 順天堂大学医学部附属静岡病院  
丹羽 潤児 静岡市立静岡病院  
増田 秀道 静岡市立静岡病院  
鈴木 幸広 JA静岡厚生連 遠州病院  
水田 真一 聖隷予防検診センター

## 【表彰審査委員会】

小池 澄男 静岡済生会総合病院  
川守 剛靖 社会保険桜ヶ丘総合病院  
清水 正義 市立御前崎総合病院  
橋本 和明 国際医療福祉大学熱海病院

## 【RI審査会】

松本 恭徳 静岡県立総合病院  
望月 義弘 静岡市立静岡病院

## 【選挙管理委員会】

笠原 典彦 聖隷沼津病院  
井出 宣孝 富士市立中央病院  
斉藤 友紀 社会保険桜ヶ丘総合病院  
山崎 俊樹 市立島田市民病院  
塚本 隆男 市立御前崎総合病院  
北野 光浩 総合病院浜松赤十字病院

## 【事務所設立推進委員会】

奥川 令 静岡済生会総合病院  
篠田 雅弘 順天堂大学医学部附属静岡病院  
平田 哲生 静岡県立総合病院  
丹羽 潤児 静岡市立静岡病院  
金刺 明男 静岡市医師会健診センター  
安藤 文明 静岡市医師会健診センター  
伊藤 雅夫 西遠クリニック  
山本 英雄 総合病院聖隷三方原病院

### 【情報管理委員会】

池谷 幸一 富士市立中央病院  
平田 哲生 静岡県立総合病院  
本杉 悟郎 藤枝市立総合病院  
深津 信央 榛原総合病院

### 【生涯教育委員会】

天野 守計 掛川市立総合病院  
曾我 隆正 富士脳障害研究所附属病院  
大須賀 健 三島社会保険病院  
奥川 令 静岡済生会総合病院  
秋山 敏一 藤枝市立総合病院  
森 佳久 市立島田市民病院  
深津 信央 榛原総合病院  
井上 忠之 菊川市立総合病院  
西尾 孝司 浜松市リハビリテーション病院

### 【医療安全推進委員会】

井美恵美子 浜松医科大学医学部附属病院  
中川 知久 国際医療福祉大学熱海病院  
鈴木 敦 共立蒲原総合病院  
常葉 勇介 静岡市立清水病院  
森 佳久 市立島田市民病院  
鈴木 久士 市立御前崎総合病院  
水間 健二 袋井市立袋井市民病院

### 【災害対策委員会】

廣瀬 信雄 順天堂大学医学部附属静岡病院  
田島 光人 沼津市立総合病院  
城野 紫峰 国際医療福祉大学熱海病院  
近藤 仁 静岡市立静岡病院  
中道 善章 市立島田市民病院  
榛葉 豊 掛川市立総合病院  
弘島 隆史 総合病院聖隷浜松病院

### 【超音波部会】

秋山 敏一 藤枝市立総合病院  
遠藤 佳秀 富士市立中央病院  
玉田 宏一 富士宮市立病院  
奥川 令 静岡済生会総合病院  
吉田 忠尚 JA静岡厚生連 清水厚生病院  
北川 敬康 藤枝市立総合病院  
天野 守計 掛川市立総合病院  
杉本 真理 社会保険浜松病院

### 【MRI部会】

畑 利浩 市立島田市民病院  
杉山 伸一 富士市立中央病院  
安田 英邦 静岡医療センター  
金森 正典 静岡市立清水病院  
岩谷 篤 榛原総合病院  
松下 浩基 磐田市立総合病院  
鈴木 高広 総合病院聖隷三方原病院

### 【アンギオ部会】

井出 宣孝 富士市立中央病院  
酒井 洋和 富士宮市立病院  
高屋敷英明 三島社会保険病院  
加藤 純 JA静岡厚生連 清水厚生病院  
杉村 俊樹 焼津市立総合病院  
松芳 圭吾 袋井市立袋井市民病院  
武田 真典 総合病院聖隷三方原病院



【乳腺画像部会】

天野 宜委 袋井市立袋井市民病院  
上棚 稔之 有隣厚生会 富士病院  
門内 恵 聖隷沼津病院  
内田 千絵 浜松労災病院  
蒔田 鎮靖 藤枝市立総合病院  
井上 忠之 菊川市立総合病院  
斉藤 忍 聖隷予防検診センター  
西浦 巧一 市立御前崎総合病院

【管理士部会】

牛場 克明 富士脳障害研究所附属病院  
深澤 英史 富士宮市立病院  
深井 智章 静岡県立がんセンター  
白鳥 順一 静岡済生会総合病院  
秋山 敏一 藤枝市立総合病院  
森 佳久 市立島田市民病院  
畑 利浩 市立島田市民病院  
中山 修 掛川市立総合病院  
天野 守計 掛川市立総合病院  
鈴木 久士 市立御前崎総合病院  
水間 健二 袋井市立袋井市民病院  
片岡 純也 総合病院聖隷浜松病院

\* 太文字は委員長・部会長

\* 会員名簿順

# 新役員挨拶

## 新役員に一層のご支援お願いいたします

会 長

和田 健  
医療法人社団綾和会浜松南病院



後任の会長候補者があられせず全地区推薦により会長三期目を続投する事態になりました。一部の会員から「技師会に入っているメリットがない」と耳にするけれど全会員が全て満足する事業活動は皆無である。各種部会事業や委員会活動等を積極的に参加し、その中で知り得た情報を自らの職場で患者さんに還元することを行っていかば「メリットがない」と思う気持ちは湧かないと思う。今後（社）静岡県放射線技師会は公益法人改革により新認可申請に向けて進んでいかなければならない。技師会事業の円滑な遂行こそ新執行体制の課せられた最重要任務と捉え、執行部一丸となり会務の遂行に務めたい。

副会長（会務）

村田 憲昭  
社会保険桜ヶ丘総合病院



平成18年度から2年間副会長を務めさせていただきましたが、もう2年、副会長を務めさせていただくことになりました。本年は私たち静岡県放射線技師会にとって大きな変革の始まる年になると思います。それは、平成18年に公布された公益法人制度改革関連3法が今年12月に施行されるからです。公益法人制度改革関連3法とは、真に公益性のある組織だけを公益社団法人・公益財団法人として残し、それ以外は優遇措置の無い一般社団法人・一般財団法人、あるいは解散させるというものです。5年間の移行期間内に公益性が認められずに一般社団法人に移行する場合、本会の正味財産は、他の公益社団法人へ寄付するか、公益事業にすべて支出するかを余儀なくされる運命にあり、今さら後戻りもできない状態にあります。公益性を認定され公益社団法人に移行するには、これからいくつものハードルを超えなければなりません。2年間、よろしくお願いいたします。

副会長（委員会・企画）  
災害対策委員長

廣瀬 信雄  
順天堂大学医学部附属静岡病院



この度、静岡県放射線技師会副会長を務めさせていただくことになりました。会員の立場で研修会など時間の余裕時に参加聴講していましたが私が大役を仰せ付かりました。内部の活動状況に携わることが少なく責任の重さに困惑しています。皆様方・常任理事方々また前任者方々のご指導ご協力をお願いする事もありますが任期期間内頑張りますので、何卒宜しくお願い致します。益々医療を取り巻く現状が厳しい折、医療情報や医療情勢の方向性を見据え諸先輩方の築いてこられました技師会を各地区会と情報交換を行い、技師間だけでなく他職種とも切磋琢磨・研鑽を積み、放射線技師会を盛り上げて行きたいと思っております。

副会長（学術）

延澤 秀二  
県西部浜松医療センター



伊藤副会長の後を受けて西部地区からの副会長を務めさせて頂く事となりました。今までに技師会の役員や委員を担当した事もなく、副会長の重責をどこまで果たすことが出来るかわかりませんが、会員皆様方の為に少しでもお役に立てればと思っています。

私の主な担当は学術であります。我々が現在行っている放射線業務に対して、より良い方法を目指して研究をしたり、新しい知識を吸収する事はとても重要であります。技師会が行なう学術大会にも皆様からの多数の発表や参加をお願いします。

理事（常任・総務）

安藤 文明  
静岡市医師会健診センター



この度、総務を務めさせていただくことになりました安藤です。いままで技師会の活動に当日だけ参加したことはありましたが、まさか自分が常任理事となり技師会行事を運営する側にまわるとは夢にも思いませんでした。総務として求められる仕事の精度の高さと、業務量の多さに困惑している毎日です。この経験を通じてたくさんの方が技師会のために一所懸命尽力されていること、自分のキャリアにこんなにプラスになったと会員のみなさんに伝えていければと思います。これから2年間頑張りますのでご指導よろしくお願いいたします。

理事（常任・庶務）

深津 信央  
榛原総合病院



この度、庶務理事に就任することになりました榛原総合病院の深津です。技師会の活動にはあまり参加をしてこなかった私が、このような大役は、引き受ける事に不安がありました。しかしこれも何かの縁ですので精一杯会務に力をいれて行きたいと思えます。前任役員のみなさまにご指導を仰ぎながら、会員皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思えます。

庶務の仕事の1つに会員動静がありますが、勤務先変更や住所変更等ありましたらお早めに技師会事務所まで連絡をお願いします。

理事（常任・総務庶務）

石原 太一  
JA静岡厚生連 清水厚生病院



この度、総務・庶務を務めさせていただくことになりました清水厚生病院の石原です。今回常任理事という大役をいただきましたが、放射線技師としてもまだ4年目の未熟者で、県技師会の活動についてわからないことが多く、正直戸惑っている次第です。

会員の皆様にはご迷惑をおかけすることが多々あるとは思いますが、先任の先輩の力をお借りしながら精一杯がんばりたいと思えますのでご指導、ご協力の程よろしくお願いいたします。

理事（常任・会計）

平田 哲生  
静岡県立総合病院



この度、常任理事・会計を担当することになりました平田です。

これまで、技師会活動に積極的に参加してこなかったため、常任理事の大役をこなすことができるのか大変不安ですが、会長をはじめ、理事の方々より教えを請いながら、会員の皆様の求める技師会に少しでも近づけるよう、微力ですが貢献できればと考えています。

会計については、これまで経験のない高額を取り扱うこととなり、身が引き締まる思いがしますが、会運営に支障なきよう、スムーズな会計業務を心掛けていきたいと考えています。

理事（常任・庶務）

橋本 隆  
JA静岡厚生連 静岡厚生病院



この度、庶務理事を務めさせていただくことになりました静岡厚生病院の橋本隆です。

技師会の活動では編集委員を5年務めさせていただきましたが、諸般の事情により、昨年より編集委員を辞めさせて頂き常任理事をやらせて頂いております。一度は引退したと思っていた編集委員でしたが、今年度から新たなメンバーで今一度お世話になる事になりました。昨年は、常任理事の仕事は何もわからず皆さんに助けて頂きました。これからあと二年は、もう少し会員の皆様のお役に立てるように一生懸命頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

理事（常任・編集）

本杉 悟郎  
藤枝市立総合病院



この度、常任編集理事を担当することになりました。編集のことはよくわかりませんが、放射線技師の仕事は大好きです。自分のような人間にどこまでできるかわかりませんが、静岡県放射線技師会がいい会になるよう会務に励みたいと思えます。編集理事としては原稿を依頼した方がちゃんと引き受けてくれるか不安ですが、なにとぞ快く引き受けてくださいますようよろしくお願いいたします。

## 理事（常任・福厚広報）

佐野 裕文  
焼津市立総合病院



この度、福利厚生、広報を担当することになりました。入会してから十数年、技師会の活動には殆ど携わった事がなく知らない事ばかりでとても不安に思っています。今年度はとにかく決められた任務をこなしていく事だけしか考えていません。色々行き届かない所やご迷惑をお掛けする事もあると思いますが、一生懸命任務を果たしていきたいと思っています。会員各位の皆様の御指導と御協力をお願いいたします。

## 理事（組織・東部）

篠田 雅弘  
順天堂大学医学部附属 静岡病院



この度、静岡県放射線技師会東部地区会を任されることになりました。近年、医療制度改革、訴訟、雇用問題など医療職は逆風にさらされています。将来に不安を感じる技師も少なくありません。また、放射線技師会に異議を唱える会員も多くなります。そんな中、地区会が会員のために少しでも意見交換の場になればと考えています。今までの地区会の行事を踏襲しつつ、新しいことへの試みも考えています。もし会員の方で要望があれば是非声を聞かせてください。

(E-mail junizu-radiology@hyper.ocn.ne.jp)  
では、二年間よろしく願います。

## 理事（組織・中部）

丹羽 潤児  
静岡市立静岡病院



3月18日めでたく54歳。3月21日午後4時30分、視野狭窄で眼科受診。直後、エコー・MRAを経て、右内頸動脈狭窄症と宣告。眼の前が真っ暗になる。3月26日頸動脈内膜剝離術より生還。現在助けていただいた命を大切に日々過ごしています。さて今回組織理事・地区会長を受けることになり、その準備として大きな曲がり角にぶち当たり、戻ってきた私には、もう怖いものなどない。ちっぽけな人間でも何かできるような気がする。そろそろ古い確執から抜け出してもいい時期ではないだろうか。応援よろしく願います。

## 理事（組織・西部）

山本 英雄  
総合病院聖隷三方原病院



この度、西部地区から組織理事を担当します聖隷三方原病院の山本です。

学術理事を2年間務めさせていただきましたが、まだまだ技師会活動の中身を理解し切れていません。昨今、日本放射線技師会の動きに疑問を持つ声を多く聴き、退会者が増え入会を減らす状況が伺えます。そのような情勢の中、我々技師はどうすればいいのか、県技師会がどのような動きをして唯一の職能団体を活性化していくのかが問われています。地区と県との情報交換、交流を深め、連携を強化し、皆様の声を聴きながら活動して行きたいと思っておりますので、ご指導ご協力のほど宜しくお願い致します。

## 理事（学術）

窪野 久行  
JA静岡厚生連 遠州病院



会員の皆さんこんにちは。この度、学術理事、学術委員長の大役を任せられました。JA静岡厚生連遠州病院の窪野です。地区の副会長がそのまま繰り上がると聞かされ、心の準備もなかったため驚きと不安でいっぱいです。

個人的には、学術大会、アドバンスドセミナー等参加してきましたが、いつも研修会・勉強会に参加する側でいました。今回、学術大会・講演依頼等を準備する側になり、自分で大丈夫かととても不安です。幸い優秀な委員達が揃っていますので、委員の皆さんに助けていただきながら、会員の皆さんが一人でも多く参加していただきますように頑張りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

## 理事（企画調査）

遠藤 一弘  
富士市立中央病院



今年度より、企画調査理事を担当させていただきましたことになりました遠藤と申します。地区幹事の役員を数十年程前に経験したことはありますが、静岡県技師会の仕事は今回が初めてとなります。当然のことながら、頭の中は不安という文字しか浮かんできません。が、人生何事も経験。先輩諸氏を見習い、会員のためこれから2年間頑張りますので宜しくお願いいたします。

## 超音波部会長

秋山 敏一  
藤枝市立総合病院



この度、引き続き超音波部会長を務めることになりました秋山です。超音波指導医の先生方、またご活躍の技師の方々との交流をはかりながら、検査精度の向上のための広い知識と高い技術の習得と、精度管理の普及に努めて参りたいと思います。また、超音波検査のABCから超音波検査士取得までのサポートを行いながら、後継者の育成にも努めて参る所存です。なお、女性技師の活躍が望まれる乳がん検診、妊婦検診もあり、今年度は待望の女性部会員も誕生しました。患者に優しいファーストチョイスの検査である超音波検査の需要は多く、超音波検査の発展と普及のため、皆様のご参加とご協力をよろしくお願い致します。

## MRI部会長

畑 利浩  
市立島田市民病院



皆様こんにちは。引き続きMRI部会長をさせていただくことになりました島田市民病院 畑と申します。

少しでも皆様の日常業務のお役に立てるよう新役員と共に頑張っていきたいと思っております。

皆様の研修会へのご参加をお待ちしております。また、こんなことやって欲しいといったご要望等ございましたらお気軽に声を掛けていただければと思います。2年間宜しくお願いいたします。

## アンギオ部会長

井出 宣孝  
富士市立中央病院



今年度も引き続きアンギオ部会長を担当致します富士市立中央病院の井出宣孝です。血管造影における医療被爆や装置管理などを中心に、最新トビックスなどを紹介し、他の部会との連携も考えながら会の運営を行います。研修会は「参加して良かった」という印象に始まり、「ほかの催しにも参加したい」という気持ちを抱いていただく。次に「自分がお手伝いすることはできないか」、その次は「研究班に参加して一緒に研究をやりたい」という気持ちを抱かせる活動でなければならないと考えます。会員皆様に参加して頂き様々なご意見、ご指導を頂きたいと思っております。どうか今後とも宜しくお願いします。

## 乳腺画像部会長

天野 宜委  
袋井市立袋井市民病院



引き続き乳腺画像部会長を務めさせていただきます。袋井市立袋井市民病院の天野でございます。乳腺画像部会では、年2回の研修会とマンモグラフィ撮影技術・読影講習会のお手伝いを行っております。現在マンモグラフィは、アナログからデジタルへの転換期を迎え、我々は、さらに正しい知識と信頼される技術を築き、『画質と被ばくの保証』された検査が行えるようになる必要があります。部会では、会員の皆様のニーズにあった話題や読影、機器管理など日常の業務に役立つ情報の提供に努めてまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## 管理士部会長

牛場 克明  
富士脳障害研究所附属病院



前期に引き続き管理士部会長を務めさせて頂くことになりました牛場です。管理士部会も3年目に入り部会活動を軌道に乗せる大事な時期になります。理事の方々とも協力しながら管理士部会業務を遂行していきたいと思っております。研修会内容も放射線管理、機器管理、医用画像管理と多岐に渡りますが、会員のためのセミナーを企画してまいりますのでご参加、ご協力のほどよろしくお願い致します。

## 表彰審査委員長

小池 澄男  
静岡済生会総合病院



この度、再度表彰審査委員長を引き受けました静岡済生会総合病院の小池澄男と申します。小生、少々手際が悪く、他の役員の方々に大変ご迷惑をおかけいたしております。これに懲りずにご指導いただきますようお願い申し上げます。

さて、昨年は、叙勲該当者がいなく少々業務をサポートしてしまいましたが、今期は少し本腰を入れて、叙勲該当者、高齢者叙勲者、松本賞該当者など、候補者選定に力を注いでいきたいと思っております。

皆様、沢山の情報をお寄せください

## RI審査会委員長

松本 恭徳  
静岡県立総合病院



平成13年よりRI審査委員を務めさせていただいておりますが、未だに審査会では相変わらず他委員の先生方のお力をお借りする事ばかりであります。

また書類の審査では日頃より各施設の先生方に幾度も教えをいただき、誠に感謝しております。今後ともご助力を宜しく願います。

## 情報管理委員長

池谷 幸一  
富士市立中央病院



今年度から、情報管理委員会を担当させていただくことになりました富士市立中央病院の池谷です。静岡県放射線技師会ホームページも開設から早くも3年が経過します。情報管理事業に関して会員の皆様の声として、「ホームページを充実させて欲しい」「求人・求職情報を載せてほしい」等ニーズの高さも実感しています。今後益々、必要性が高まっていく事が予想される本事業ですが、内容を充実させると共に、迅速に情報伝達できる組織作りや、より一層会員の皆様のご意見がとり入れられる仕組み作りができればと考えています。前向きに頑張りますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

## 選挙管理委員長

笠原 典彦  
聖隷沼津病院

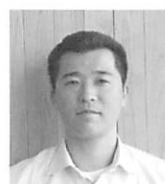


今期、選挙管理委員長を務めます聖隷沼津病院の笠原です。過去には、組織理事として参加しましたが、選挙管理委員長としては、初めてのことで何をしたらよいのかと考えています。かなり先ではありませんが、役員選出時には、出番がやってくると思います。

静岡県放射線技師会が皆様のお役に立てるように、微力ではありますが、努力していきたいと思っております。2年間よろしく願います。

## 生涯教育委員長

天野 守計  
掛川市立総合病院



今年度より、前任の済生会静岡病院の奥川さんから受け継ぎ、生涯教育委員長を務めさせて頂くこととなりました掛川市立総合病院の天野守計と申します。ADセミナーや放射線管理士、放射線機器管理士も日放技がとり行うことになり、来年度からは各部会の参加ポイントも日放技の公益法人化に伴い一括管理をするということで、地方技師会の部会や研究会の位置づけが非常にあいまいな状況になっていきますので、今後は県会員の皆様とともに有益な勉強会を開催して行きたいと考えておりますので、ご指導を宜しく願います。

## 事務所設立推進委員長

奥川 令  
静岡済生会総合病院



この度、事務所設立推進委員長に任命されました奥川です。宜しく願います。えっ、また奥川さん役員をやるの？まだ役員やっているの？などと批評される方も多いいかもしれません。しかしながら、多くの役員が入れ替わっていく中で、役員歴が長いのは私くらいになってしまいました。そこで、事務所設立についての経緯がわかっている人が少なくなっているとのことで、前委員長の伊藤先生より推薦されました。事務所は、皆様会員の財産です。たくさん情報を集め、立派な事務所を設立できるよう努力していきたいと思っております。会員の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

## 医療安全推進委員長

井美 恵美子  
浜松医科大学医学部附属病院



前期に引き続き、医療安全推進委員会を担当させていただくことになりました。申すまでもなく、医療の安全は医療を受ける側にとっても提供する側にとっても大きな関心事となっています。静岡ジャーナルやセミナー、アンケート調査などにより皆様に情報提供など一方通行にならないように行っていきたいと思っております。ご協力のほど、よろしく願います。

監 事

山本 満  
株式会社小糸製作所診療所




私は株式会社小糸製作所診療所に勤務する山本満です。昨年に引き続き監事に就任いたしました。監事として一番重要な会計監査を滞りなく執行していこうと思っています。そして次に重要なこととして、2年間の監事として行った仕事を基に、静岡県が我々の社団法人に立ち入り調査で指摘したことを、私の仕事範囲で改善できるように、執行部の人に協力して行きたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。

監 事

天野 仁志  
掛川市立総合病院



私は、掛川市立総合病院の天野 仁志です。このたび監事に就任いたしました。以前西部地区会の副会長として県技師会理事会に参加していました。当時は学術委員長を担当しました。昨年度までは西部地区会の庶務係を担当していましたので、財務関係には疎く分からない事ばかりです。任期が4年あると聞きましたので、前半の2年は先輩たちにご指導を願い、後半の2年は次期の監事に引き継ぎができるよう努力したいと思えます。会員の皆様、ご指導ご協力宜しく願います。



# おめでとらございます

## 社団法人 静岡県放射線技師会 役員表彰者

### 《感謝状》

原田 晴二 (掛川市立総合病院)	伊藤 雅夫 (西遠クリニック)
金刺 明男 (静岡県医師会健診センター)	神山 司 (静岡県立総合病院)
加藤 久佳 (焼津市立総合病院)	前田光一郎 (自宅会員)
大川 宏人 (静岡県立静岡がんセンター)	庄 也寸志 (静岡市立静岡病院)
宿島 久志 (市立島田市民病院)	古郡 良三 (富士市立中央病院)
市川 和秀 (共立蒲原総合病院)	藤原 仁 (榛原総合病院)
野末 恭弘 (市立島田市民病院)	和田 幸司 (NTT東日本伊豆病院)

## 永年勤続表彰者

### 《永年勤続35年表彰》

安池 健二 (自宅会員)	杉本義比古 (青葉台福地整形外科消化器科医院)
福吉 正利 (静岡赤十字病院)	小池 澄男 (静岡済生会総合病院)
伊藤 等 (富士宮市立病院)	

### 《永年勤続20年表彰》

足立 敏明 (社会保険桜ヶ丘総合病院)	深澤 敏之 (静岡健康管理センター)
佐々木英治 (NTT東日本伊豆病院)	畑 利浩 (市立島田市民病院)
松本 恭徳 (静岡県立総合病院)	鈴木 大輔 (袋井市立袋井市民病院)
石川 尚紀 (JA静岡厚生連 遠州病院)	伴 隆幸 (共立湖西総合病院)
長谷川 純 (静岡健康管理センター)	井出 敦之 (富士市立中央病院)
鈴木 和訓 (富士市立中央病院)	天野真由美 (自宅会員)
山田 理恵 (駿河西病院)	山崎 勉 (新富士病院)
芹澤 和彦 (三島社会保険病院)	岩倉 義則 (公立森町病院)
井上 忠之 (菊川市立総合病院)	大島 清彦 (沼津市立病院)
荒木 重雄 (掛川市立総合病院)	澤田 通文 (浜松医科大学医学部附属病院)
村山 保男 (西焼津駅前クリニック)	勝呂 節子 (根津クリニック)

(敬称略 会員番号順)



# 第34回 (社)静岡県放射線技師通常総会 第13回 静岡県放射線技師学術大会

平成20年5月25日  
グランシップ11階 会議ホール風

平成20年5月25日(日)静岡市 グランシップにて第34回静岡県放射線技師会通常総会・第13回静岡県放射線技師学術大会が開催されました。当日の朝は荒れ模様で寒かったのですが、徐々に天候も回復して晴れ間ものぞき、多数の会員が来場していただいたこともあり会場内は熱気で暑いくらいでした。

## 第34回静岡県放射線技師会通常総会



総会挨拶で会長は、医療を取り巻く現状の厳しさを指摘され、放射線技師として今後何ができるか考えなくてはいけないと述べられました。表彰では、永年勤続表彰、感謝状の代表者への授与が行われ、また、中瀬会員の名誉会員認定表彰が紹介されました。

その後議事に移り、平成19年度報告、決算報告、監査報告がありました。質疑応答はなく、すべての議案は賛成多数にて無事可決されました。その他では、事務所設立委員より技師会事務所購入についての説明がありました。選挙結果報告のあとに新役員の紹介があり、これをもって総会は無事終了いたしました。

## 第13回静岡県放射線技師学術大会



今回の学術大会は、例年より会員の研究発表がやや多く、午前に4セッション(X線撮影、PET/CT、超音波、放射線管理1)、午後が3セッション(CT、放射線管理2、血管撮影)合計で22演題の発表がありました。大会参加者も多く、会場には十分に席を確保したつもりでしたが、時間が経つにつれ、立ち見が出てきたため、慌てて椅子を追加するほどでした。いずれのセッションでも活発な討議がされ、セッション終了後も討論室で盛り上がっているグループもありました。また会場外でも、会員同士が、情報交換や近況報告など語り合う姿をお見かけしました。こういうコミュニケーションができるということも学術大会の良いところではないかと思いました。

## ランチョンセミナー



今年は例年と趣向を変え、ランチョンセミナーを行いました。講演は「乳がんのマンモグラフィ（構築のみだれ）」と題して、藤枝市立総合病院の五十嵐達也先生に貴重な資料をもとにご講演いただきました。お弁当は、十分に用意していましたが、一時は足りなくなるのではないかと心配する声も出たほど講演は盛況でした。

## 公開講演



公開講演は、パネルディスカッション形式で行われました。乳がん患者様の会「あけぼの会」より3名のパネラーをお招きし、「早期発見！乳がん検診に行こう ～患者さんの不安に答えます～」と題して医師、放射線技師も交え、それぞれの立場からお話を聞くことができました。

講演では、実際に乳がん治療された経験をもつパネラーの経験談や技師への要望など、普段なかなか聞けない患者様の立場からのお話を聞いてよかったですと思います。公開講演には16名の一般の方がいらっしゃいました。

今回の学術大会全体での延べ参加者は、会員165名、賛助会員17名、非会員12名、一般参加者16名、報道関係者1名で計211名となり、活気ある良い大会になったと思います。会員の皆様のご協力、心より感謝申し上げます。また、本大会を中心になって企画実行していただいた静岡県放射線技師会の役員の皆様、担当地区で大会をサポートしていただいた中部地区会の皆様にも厚くお礼申し上げます。本当に皆様ありがとうございました。

そして来年の大会は東部地区の担当となります。来年の大会の成功と、今後の静岡県放射線技師会の発展を願っております。

(大会実行委員長: 共立蒲原総合病院 市川和秀)

# 第66回 (社)日本放射線技師会定期総会

平成20年6月7日(土)  
星陵会館(東京都)

第66回(社)日本放射線技師会定期総会が、東京都千代田区の星陵会館において、平成20年6月7日11時から17時まで行われた。静岡県からは、和田会長・廣瀬副会長・村田副会長・延澤副会長・伊藤前副会長・秋山超音波部会長の6名が代議員として出席した。佐久川副会長の開会の辞の後、熊谷会長の挨拶があった。『昨年度、日本国内で大きな問題が特出をいたしました。その中で国民生活に直結したものは、厚生労働省の行政に関する問題でありました。このことについては世間ではいろいろな論評がされていますが、私はやはり必要な構造改革が過去ずっと先送りされてきた付けが回ってきた状態であろうかと私は思っております。翻って見ますにわが会でも同じで、放射線技師に対する社会的ニーズに的確に答えていけるような職業になっていかなければならないので、それを目指すため、われわれの会の構造も改革をしていかなければならない。私は今期で会長を退任させていただきますが、われわれ自身の職業の将来をどう考えていくか、みんなで方向性を決めていく、決まった方向性はみんなで一緒にその方向に進んで行くということをぜひお願いしたい。』とのことであった。



つづいて表彰委員会報告があり、功労賞(佐久川氏)感謝状(有馬氏、石川県放射線技師会:平成19年度放射線技師総合学術大会開催県)に賞状と記念品が贈呈された。永年勤続表彰は(50年)35名、

(30年)312名が承認されとのことであった。資格審査委員長から総会代議員228名中220名の出席、7名の委任状にて本会が成立したとの報告があった。続いて総会運営委員長より議長の選出が諮られ、相模代議員(秋田県)岡村代議員(鳥取県)が選出された。書記・議事録署名名人等の総会職員任命後、総会が開催された。



## 第1号議案(平成19年度 庶務報告)

北村常務理事からの報告で一部資料の訂正があり、平成19年度の物故者53名に対し黙祷を行った。

## 第2号議案(平成19年度 事業報告)

熊谷会長より、19年度は2回の総会を開催し、定款と諸規定の改正を行ったことにより社会に開かれた組織改革への第一歩を踏み出すことができた。平成15年度にスタートした新学習システムも5年目を向かえ、ほぼ予定通りに進展している。かねてから要望を続けてきた国家試験名称変更法案が国会に上程されたなどの報告があった。

## 第3号議案(平成19年度 決算報告)

はじめに、本年度の決算報告は前年度に引き続き、新公益法人会計基準を取り入れており、企業会計基準(キャッシュフロー)にて収支計算書作成したとの説明があり、その後決算書の詳細な説明があった。

#### 第4号議案(平成19年度 監査報告)

伊藤幸監事より、指摘すべき不正および誤謬ならびに違法行為は認められないと報告があった。その後、第1号議案から第4号議案の質疑応答の中で議長不信任の動議が出されるなど一時紛糾した場面もあったが、全議案とも賛成多数で可決された。

#### 第5号議案(平成20年度 事業計画案)

熊谷会長より、『今年度は、新公益法人3法に基づく本会の新公益法人への移行という課題もあり、新しい公益法人としての活動を円滑に遂行するための組織作りは欠かせない。その事業を遂行していく中で今回始めて外部からの理事をお願いすることになっている。国民の信頼にこたえる診療放射線技師を育成するため、本会独自の継続教育を充実すると同時に、全会員の参画を目指していきたいと考えている。』と報告があった。その後の質疑の中でADセミナーが今年度から在宅学習に移行するようだが、その時期はいつごろから、どのような内容で行うのか質問があり、回答として『現在ADセミナーをeラーニングに移行するように準備を進めております。今後コンテンツを作成して順次実施していく予定です。目標としては今年度下期までにスタートできるように思っております。』との回答があった。

#### 第6号議案(平成20年度 予算案)

北村常務理事より平成20年度予算案の説明があった。質疑の中で役員給与規定などの人件費について厳しい質問が相次ぎ時間を押した。その後議長により採決が採られ、第5号議案、第6号議案とも賛成多数で可決された。

#### 第7号議案(公益社団法人移行のための定款改定案)

本部より、『今年12月1日から公益社団法人への移行手続きをする予定で現在準備を進めている。昨年の総会で定款改正に承認してもらったが、一部手直しが必要となったため今回提案する事となった。』と説明があった。改定箇所については、①本会の名称の変更、②官庁名称の変更、③役員報酬条項の追加の三箇所であり、質疑応答の後、定款に基づき大会代議員の3分の2以上の賛成で可決された。

#### 第8号議案(教育センターの取り扱いについて)

本部より『本会の鈴鹿教育センターは、完成後20年を迎え、大幅な施設の補修が必要となっ

てきている。これに要する費用は、今後4～5億円が見込まれる。中長期対策委員会を設置し、検討を進めてきたが教育センターを閉鎖し処分することが妥当という結論になり提案した。』との説明があった。ぜひ残してほしいとの意見もあったが、お金がかかりすぎるということで、賛成多数で教育センターの処分が可決された。

最後に、平成20年度のテーマ

『国民から見える職業へ』

－ 期待にこたえる専門職種として－  
が採択され総会は終了した。

#### 平成20年度、21年度役員選挙

今回、理事の選挙が行われた。中日本地域のみ定員2名のところ立候補者3名あり、中日本地域のみ選挙になるはずだったが、他地域の理事、理事会推薦理事の信任投票もあわせて行う事になった。投票の前に中日本立候補者3名の所信表明演説の後、選挙管理委員立会のもと、北海道代議員から順次投票が行われた。

投票結果

中日本地域選出理事(有効投票数219票)

松倉昭芳 98票

井戸靖司 91票

村田豊松 30票

以上の結果、中日本地域選出理事 松倉氏、井戸氏が選出された。他地域の地域選出理事、理事会推薦理事の信任投票では、二桁の不信任票を取った候補者もいたが全員無事新任された。

役員を代表して熊谷会長から退任の挨拶の後、閉会した。

(副会長/村田憲昭)

# 平成19年度 放射線技師研修会

平成20年3月9日(日)13:00~17:00  
もくせい会館



『医療法等の改正と医療機器安全管理について』と題し、東海大学医学部付属病院 診療技術部長津田政行氏に、講演いただいた。昨年、医療法が一部改正された事を受け、東海大学医学部付属病院における医療機器の安全確保・安全管理体制の整備に尽力された経験を交え、丁寧な解説をいただいた。

医療法改正により、医療機器にかかる安全管理のための体制確保に関し、①委員会・指針の整備・責任者の設置 ②研修の実施 ③保守点検の計画および適切な実施 ④安全使用のための情報の収集と改善の方策実施、がはじめてうたわれた。特に安全使用について習熟が必要な放射線機器として、リニアックやガンナイフ等があげられ、保守点検計画の策定および年2回程度の研修が求められている。また今回より、添付文書に関しての記載があり、情報の収集に努めると共に、保存・管理者への報告が求められている。以上を受け、東海大学付属病院（特定機能病院・神奈川県）では安全管理のための体制確保として、以下の作業を行ったという。①管理対象となる医療機器リストの作成：使用経験のない新しい医療機器、特に習熟が必要と考えられる機器（病院に貸し出されている医療機器を含め）、保守点検が必要と考えられる機器、定期研修の対象機器、保守の対象機器、外部委託機器について ②研修：研修対象者名簿の作成 ③記録等：研修・保守点検に関する書式や医療機器の不具合等の報告書の作成。各種記録・添付文書・取り扱い説明書の保管場所の明

確化 ④医療安全管理委員会への報告を含め委員会の体制規則等の改定。

その後、東海大学では神奈川県および関東信越局の立ち入り調査をうけた。その際に、改正医療法で定められた体制や講習の実績の確認、医療機器に係る研修資料や保守点検に関する計画書およびその計画策定関係資料および医療機器安全管理責任者の配置状況や安全使用のために得られた情報を職員に周知した事例、について提出が必要であり研修や保守・保守計画等に係る一覧台帳の整備も行った、と経験を基にした具体的な解説を頂くことができた。



2 演題目は、『放射線技師に役立つパソコン講習』と題し、パソコンスクールより講師2名を招き、ExcelとPowerPointの実技講習を行った。業務管理や研究のデータ集計・解析にはExcel、さらに学会発表時にはPowerPointがもはや必須ですが、講師による授業は未経験の方が多いのではないだろうか？そこで今回PowerPointを初級向けに基礎からスライド作成、Excelは中級レベルまで模擬データを用いて、①シートの連携：リンク貼付 ②統合：表の統合 ③データベース：リストの並び替えや集計・データ抽出 ④ピボットテーブル：分析や比率計算、詳細表示 ⑤グラフ：各種グラフ作成や見やすい表示方法等について行った。講義休憩中や終了後も質問が多く、日々の業務においてパソコンに関する会員の関心の高さがうかがえ、実り多い講習会であった。

（前企画調査理事 大川宏人）

# 肺がん検診従事者講習会

平成20年3月15日(土)  
静岡県医師会館6階 第1会議室

平成20年3月15日(土)、静岡県医師会館に於いて平成19年度の「肺がん検診従事者講習会」(静岡県対がん協会と本会主催、(社)静岡県医師会後援)が開催された。

講師には、静岡県立がんセンター呼吸器外科部長の近藤晴彦先生を招き、「肺がん検診から手術への流れの実際」と題して、主に四つのテーマについて話していただいた。その後に放射線技師の静岡県立総合病院の望月守主幹より「PET/CT検査における画像診断の現状」治療ストラテジーにも活用と題して、静岡PETイメージングセンターの紹介をして頂きました。

まず、近藤先生の講演は、

- ① 検診要精査から確定診断、治療方針決定までの流れの現状
- ② TNM病期分類：今後の改訂について
- ③ 手術術式の選択について：最近のトピックスを含めて
- ④ 治療方針が決まらず「経過観察」となる症例について

四つのテーマについて話されました。



肺がん検診から手術までは、一般に「異常なし」や「他疾患であるのか」・「肺がんの疑いが否定できない」・「肺がんの疑い大」・「肺がん」に分けることから始まり、この中の「肺がん」はもちろん「肺がんの疑い大」・

「肺がんの疑いが否定できない」のうち、肺がんと確定診断されたものが手術適応になる。その際には、癌細胞の証明が必要になり喀痰細胞診・気管支ファイバー・経皮針生検(気胸のリスクがある)や縦隔鏡・開胸生検などによる外科的診断や胸水穿刺などがあげられる。その他の要素にその病期診断や本人の体力・他種臓器機能・併存疾患の有無・社会的因子により治療方針が決定される。これらの検査の中で画像診断後の検査では、施設により違いがあるが直接細胞を採取できる意味においても外科的に考えて気管支鏡が有効であるといえる。



また、手術をするにはステージングが重要であるが主な意義として治療方針決定(ガイドライン)や予後の予測・治療成績の評価・施設間等での治療成績の比較・がんについての研究継続への寄与などが上げられる。このステージングに用いられているTNM臨床病期は、1997年にUICCで第6版として決められたものが広く用いられているが絶えず見直しが行われていて第7版が現在考案中で、より細かく分けられている。その後の第8版の改訂には、日本医師達の意見を取り入れてもらうべく頑張っている最中であるとのことでした。

その後、手術術式の縦隔鏡について説明され、欧米と日本の考え方の違いにより縦隔鏡の使用頻度が違い手術適応を考える上で欧米では多く行われている。また、肺がん診療におけるPET検査の意義についても話され、良悪性の鑑別診断・病期診断・予後因子・治療効果判定ができ有効であるとのことでした。

それから治療方針が決まらず「経過観察」となる症例では、主にHR-CT等により観察をするが、細気管支肺胞上皮癌（BAC）と異型腺腫様過形成（AAH）などの判定において、その径が10mm以下であればAAHが多く、15mm以上であればBACが多くなる等、CT検査等の画像で経過をみてゆくことが必要であるとのことでした。

今回の近藤先生の講義では、我々がふだん多く関わっている画像診断のその後をより詳しく学ぶことができ、再確認の意味も含めて有意義な講義であった。



その後の静岡県立総合病院 静岡PETイメージングセンターの紹介については少ない時間内に多くの施設内の様子や症例を見せて頂き、受診者がリラックスして検査を受けられるように気を配った設計になっていることなどが、わかりやすく紹介されていました。

また、望月技師が医師や技師の前に立ちお話をして頂いたことは非常に意義のあることだと感じました。

（前常任理事 金刺明男）

# 第42回 超音波部会・第10回 乳腺画像部会合同研修会

平成20年3月15日(土)  
静岡赤十字病院

平成20年3月15日(土)静岡赤十字病院にて86名の参加のもと開催されました。

今回の研修会ではメーカー講演として『乳腺の微細石灰化の描出について』と題し東芝メディカルシステムズ株式会社 濱滝嘉伸先生に講演いただきました。またつづいてバイエル製薬株式会社 診療薬事業部 学術企画学術情報東海担当 中川裕幸先生に講演いただきました。

会員報告では、読影に苦慮した症例について富士宮市立病院 岩田敏秀会員、静岡県立総合病院 三浦孝夫会員、掛川市立病院 天野守計会員が報告をしました。天野会員に関しては卵黄やバターなどを腫瘤に見立て寒天で固定した模擬ファントムを作成し乳頭腺管癌を硬癌と見誤る状況を再現して頂きました。

基調講演としまして『超音波による乳がん検診ガイドラインについて』と題し藤枝市立総合病院 超音波科 秋山敏一会員に講演していただきました。近年日本人女性の乳がんによる死亡率の上昇によりマンモグラフィによる検診の補完に超音波の効果は大いに期待されるものの現在有用性が実証待ちの状態、それにあたり超音波による乳がん検診ガイドラインを踏まえたJABTSによる乳房超音波講習会が開催されています。そこで行われるような精度管理や走査の方法や注意点、病変のカテゴリー分類などの講義していただきました。

次に乳腺画像部会第10回記念特別講演『デジタルマンモグラフィの画像評価 - 画像の質を科学的に評価するために -』と題し国立病院機構九州医療センター放射線部 井手口忠光先生に講演し

ていただきました。粒状性を表すノイズパワースペクトルや鮮鋭度を表すMTFのチャート法、スリット法、エッジ法で作成するプリサンプルドMTFの導き方と各々を取り扱う際の注意点をわかりやすく教えていただきました。画質を判断するには画質の定量化を行い、画質の物理評価を行うことによって画質の良し悪しを科学的に証明することができる。共通の尺度より他施設で見比べることが可能になり、それは世界共通のものさしを手に入れたことになる。そして海外の学会での発表も目標にできる。

現在、マンモグラフィのデジタル化が急速に進む中、撮影から現像が簡便になり、適正な線量でない場合でも濃度補正されてしまい、アナログのように不適切な画像が目立たなくなる。機器本来の持っている特性を理解し、線量を適切にし、画質を保証する上で実に貴重な講演でした。

(市立御前崎総合病院 西浦巧一)



## 早期発見！「乳がん検診に行こう」～患者さんの不安に答えます～

Breast Cancer Network Japan - あけぼの会 あけぼの静岡



今年度の一般公開講演は、乳がん検診の啓発活動を含め、乳がん患者会の代表者を招きディスカッション形式で患者様の検査に対する不安に答えていく方法で行いました。実際に乳がん治療された経験をもつパネラーの経験談や乳がん検診について、技師への要望など、普段なかなか聞けない患者様の立場からのお話を聞くことが出来ました。

今回、あけぼの会の3名よりお話いただいた内容を掲載させていただきます。

### 星野希代絵 氏（あけぼの静岡代表）

初めての検査は胸部レントゲン、エコー、視触診（これは恥ずかしく、早く終わってと赤面したのを覚えています。）診断は繊維腺腫。「乳腺の良性腫瘍、境界の明瞭な硬いしこりです。大きくなる事があるので年に一度は検査を受けて様子を見ていきましょう。」「え！良性腫瘍ですか？腫瘍に良性のものがあるのですか？」こんなやりとりがあったように思います。しかし、気軽に考えていた私は家族にも「良かったね、良性で」と説明したものです。本当に無知って怖いですね。大きさの変化が現れてきたのもかかわらず、病院へ行かずに自己診断で「繊維腺腫だから大丈夫！」と書いていました。しかし、3年後少し肌が赤くなり大きさも梅干の種ほどになり、かなり違和感を感じ、少し青さめて胸が歪になってもいいので手術を受ける覚悟で病院へ行きました。マンモグラフィでは、技師さんが梅干のようなしこりを挟みながら一言「ちょっと痛いけど我慢して下さいね。」と「大丈夫だよ。」とも、痛みはありましたが嫌な

予感がしてそれどころではなかった。超音波検査では、ここでも優しい言葉をかけてもらい余計に心配に……。確定診断のために穿刺吸引細胞診検査、いきなり注射器が。「エー胸に刺すのですかー。」余りの恐怖に固まってしまいました。次の週結果を聞きに病院へ、嫌な予感が的中してしまいました。医師より「悪いものが出ちゃったね。」と。「がんですか？」その後の細かい話は余り覚えていないのです。家に戻り、主人・家族からは「小さい時に手術していれば？良性じゃなかったの？もっと早くなせ行かなかったの？」と。混乱と不安を胸に手術をうけ、たくさんの時間が過ぎました。もう私のような愚かな人はたぶん減少したと思いますが、時々電話相談で聞く言葉ですが「なぜ、どうして？」「私のがんになどなるはずがない。」《どのような根拠があってそんな言葉が出るのでしょうか？わが身におこらないと本当に切実に考えられないのです。どうぞ定期的な検診を受けてください。自己診断やデマなどにまどわされずに早期発見、早期治療が大切なのです。》

### 新川由利子 氏（あけぼの静岡副代表）

私は、2003年3月、41歳の時に乳がん告知を受け、左乳房温存手術を、2005年7月には残存乳房内再発により左乳房全摘手術を受けました。その後2007年7月に、自家組織による腹直筋皮弁法で念願の乳房再建をし、喜んでいたところ、同じ年の10月には肝転移が見つかり、天国から地獄。現在抗がん剤治療中です。乳がんに関しては、いろいろ体験しているほうだと思えます。さて、私の乳がん発見の経緯ですが、母方の家系が胃がん、

大腸がん、肝臓がん、白血病と癌体質のようで、母自身も胃を2/3切除していることもあり、「私もいつかは癌になる・・・。」という思いが絶えず頭の中にありました。やはり心配でしたので、30歳過ぎてから生活習慣病&婦人科検診を毎年受けていました。年齢的に受診対象ではない検査もありましたが「病気がみつかるなら・・・。」という思いから、多少自己負担が増えても受けるようにしていました。2003年3月、いつものように視触診を受けたあと、先生の「マンモグラフィとエコーによる再検査を受けてください。」という言葉にも「まあ乳腺症だろう。」ぐらいにしかなかったのですが、結果は細胞診をしたほうがよいとのことでした。検診を受けた病院は自宅からかなり遠かったため、近くの総合病院を紹介していただき、そこでもう一度マンモグラフィとエコー。ちょっと脱線しますが、検診先から紹介状とともに、画像の資料も借りていったのですが、一週間もたたないのに、再度マンモグラフィ撮影の必要があったのでしょうか。このことは、今でも不満です。「検査料もかかるのに・・・。」話を戻して、その後、細胞診をした結果、乳がんを告知された。前年の検診では異常なしだったのに、なぜ？という思いが頭の中を駆けめぐっていました。私のがんは左乳房の左下の奥、どちらかという胸膜に近い部分で、みつけにくい場所だったようです。腫瘍の大きさは18ミリでした。当時はまだ視触診のみの検診で、先生の指先の感覚が頼りでした。今のようにマンモグラフィ検診が取り入れられていれば「もっと早い段階でみつかったのかもしれない。そうすれば、再発はなかったかも・・・。」とつい考えてしまいます。実際自分で自己検診はしていましたが、なにもしこりは触れませんでした。ですが、毎年検診を受けていなければ、こんなに早く見つからなかったと思います。もしかしたら、手遅れになって今頃ここに立っていなかったかもしれません。現在、静岡市のマン

モグラフィ検診の対象年齢は「40歳以上で2年に一度」体験者の立場から言わせていただければ、やはり「毎年の検診が重要」だと思います。私自身、検診により乳がんが見つかりましたので、必要性を十分感じています。自分でしこりを見つけてから病院に行くのは検診ではなく検査です。《「私は大丈夫」という人がまだまだ多いですが、今や乳がんは20人に1人が罹ると言われています。自分の命は自分で守る。この言葉を胸に、検診は必ず受けて欲しいと願っています。》

### 瀧戸亜貴子 氏（あけぼの静岡）

私は3年ほど前に右胸全摘手術を受けました。当時、29歳でした。ベットに横になっている時にふと胸にしこりが触れた気がして、よく触ってみると、ゴロッと大きなゴルフボールのようなしこりがありました。当時の私に乳がんの知識があれば、または身近にそういった病気の人がいれば真っ青になって病院に駆け込んでいる所ですが、のんきな私はしばらく放っておけば元のように柔らかくなるだろうと、数ヶ月ものあいだ放置してしまいました。2005年の3月に結婚式を挙げ、そろそろ赤ちゃんでもと思っていた矢先の乳がん告知で、たった半年の間に人生の天国と地獄を味わう事になりました。これまで病院といったら、近所の歯医者や眼科に通ったことがあるぐらいで、まさか総合病院などという大病院にお世話になるとは夢にも思いませんでした。入院・手術はもちろん生まれて初めて、マンモグラフィをはじめ、CTやエコー検査、骨シンチやPETなど、どれもこれも初体験のオンパレードで、まるでディズニーランドの新しいアトラクションに行ってきたかのように、家族や友人に検査の様子を話したのを覚えています。正直にお話しますと、マンモグラフィでは胸を挟まれる痛みで気が遠くなった経験があり、そのトラウマからか3日ぐらい前から憂鬱な気分になり、前の晩にはCTの造影剤にカー

ッとなる感覚も思い出したりで「やだなー、やだなー」とベットの中でつぶやいています。しかし、半年ごとの定期検査は3年たった今でも逃げずにきちんと受けています。静岡市の乳がんの検診対象は40歳以上ですが、あけぼの会では20代・30代の仲間もたくさんいます。私の場合は29歳の時点ですでにゴルフボール大のシコリでしたから40歳になるのを待って検診を受けたとしても、おそらく命は助からなかったと思います。もしあの時、自分自身でシコリに気がつかなかったら今頃どうなっていたらと思うとゾッとします。先々週の母の日キャンペーンでは事前予約の半数は30代の方でした。今回は結核予防会と対がん協会のご協力があって、特別に対象外の30代の検診もおこなう事ができましたが、若いお母さん方の反響が私たちの予想よりもはるかに大きかったです。《まだ若いから大丈夫だという保障はどこにもありません。20代30代でもじゅうぶん有り得る病気です。願わくば市の検診対象を30歳、せめて35歳以上に引き下げ、小さなお子さんを抱えるお母さんの命も救ってほしいと思います。》



## ■ あけぼの会 あけぼの静岡 のご紹介

乳がんという辛い思いをした者同士が、希望を持って歩めるよう、交流を深め、支えあう体験者の会です。あけぼの会本部とネットワークで繋がっていますのでいろいろな情報を得ることも出来ます。乳がん死ゼロを目指し、啓発活動も行っています。H20.5.25現在 64名の会員がいます。

### 主な会の活動

#### ◇ こすもすサロン

毎月一回、静岡市駿河区馬淵の男女共同参画センター“あざれあ”に仲間が集い、思いを語り、情報交換等を行っています。

#### ◇ 母の日キャンペーン

毎年5月の母の日に、静岡市の青葉公園前にて、乳がんの自己検診とマンモグラフィ検診を促すパンフレット、自己検診用グラフ、ポケットティッシュ等を配布し、早期発見、早期治療の重要性を訴えています。

#### ◇ 親睦会・研修会・講演会

日帰り温泉、食事会、お泊り会等、年に数回企画しています。不定期で、ABCSS・ABCEF ボランティア研修会、講演会、相談会、を行っています。

#### ◇ ABCSS (病院訪問ボランティア)

静岡県立総合病院にて、研修を受けたボランティアが訪問し、術後の生活の不安や心配事など、疑問に答え、生活に役立つお土産セットの配布等のサポートサービスを行っています。

#### ◇ ABCEF (あけぼの・乳がん・教育・部隊)

地域の要請を受け、出向いて、自己検診法を交え、体験者として検診の重要性を訴える啓発活動を行っています。

あけぼの会ホームページ

<http://www.akebono-net.org>

## 早期発見！「乳がん検診に行こう」～患者さんの不安に答えます～

乳腺画像部会 天野 宜委



平成20年5月25日(日)に開催された第13回静岡県放射線技師会学術大会の公開パネルディスカッション「早期発見！「乳がん検診へ行こう」～患者さんの不安に答えます～」の事前打合せの際、乳がん患者の会のBreast cancer Network Japan あけぼの会の会員の方たちから、お寄せいただいたマンモグラフィの撮影や乳がんの診断・治療における診療放射線技師についてアンケート調査を実施していただきました。私たちが普段なかなか聞くことがない受診者の生の声を聞くことができました。この機会に是非一度みていただきたいと思い掲載させていただくことにしました。

### ☆アンケート結果

#### ◎ 撮影技師

##### 女性がよい

- ・若い男性にあちこち触れたくない。
- ・同じ痛みがわかってもらえる。

##### どちらでも

- ・技術を重視
- ・合理的で早く、やり直しがない。

#### ◎ 接遇について

- ・思いやりをもって、明るく丁寧に！
- ・詳しくわかりやすい説明
- ・時間をかけず短時間検査
- ・しっかりとした撮影・読影技術をもつ
- ・ねぎらいの言葉
- ・やさしい口調
- ・リラックスして、話しやすい雰囲気

#### ◎ 検査室の環境

- ・明るい環境、BGMがあるとよい。
- ・ポスターの内容によっては不安になってしまうので注意してほしい。
- ・小さい鏡にしてほしい（上半身が映るほど大きな鏡はだめ）

#### ◎ 痛みについて

- ・人によって痛かったり、痛くなかったり、限度を考えてほしい。

#### ◎ 放射線治療について

- ・移動の際タオル等の気遣いが必要
- ・治療後照射範囲が良く洗えず垢がたまってしまう情けなかった。

私たちにとっては、何十人の中の1人でも受診者にとっては大切な1回の検査です。短い検査の間に信頼関係を構築し、この人なら大丈夫と思ってもらえる努力が必要だと思えます。また、次回受診したくなるように思っただけすることも重要です。受信者からの訴えを真摯に受け止め明日からの現場での検査に反映していただき、撮影技術・読影能力の更なる向上を目指してほしいと思えます。

1

## 第13回静岡県放射線技師学術大会

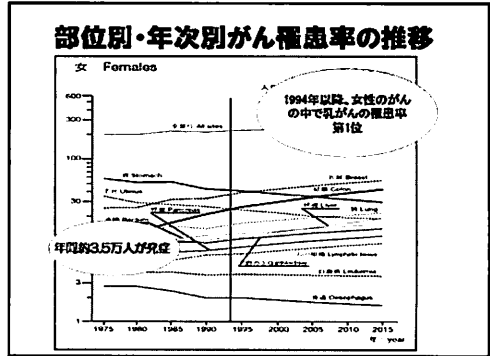
「早期発見・乳がん検診に行こう！」

＝患者様の不安にお答えします。＝

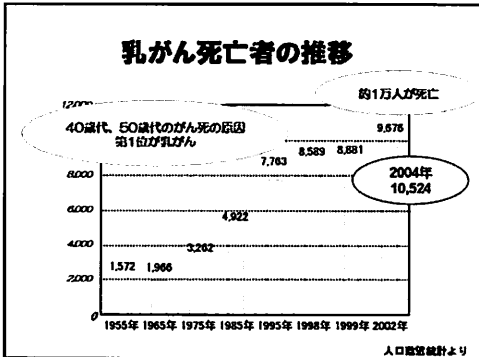
平成20年5月25日  
静岡グランテラ

(社)静岡県放射線技師会  
乳がん研究会  
静岡市立東洋市民病院  
診療放射線科  
天野五香

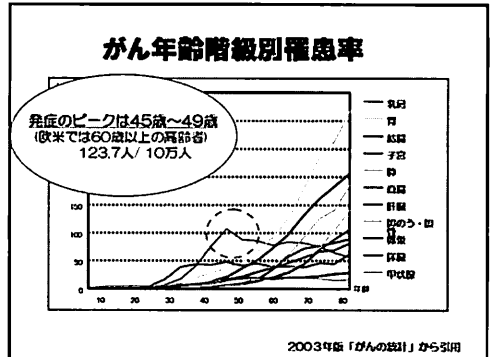
2



3



4



5

### 日本における乳がん発症の特徴

- ★女性のがんの中での罹患率第1位…乳がん
- ★年間約3.5万人が発症
- ★約1万人が死亡
- ★乳がん発症のピーク…40歳台後半
- 欧米に比べ発症のピークが若い年齢層
- 欧米では、マンモグラフィによる検診によって死亡者数を減少させることができた。

↓

**高い検診受診率・高い検診精度**

6

### 日本における乳がん検診の経緯

- 1987年 老人健康保健法  
「30歳以上に問診・視触診検診を毎年で行う。」
- 2000年 老健第65号  
「50歳以上に視触診+マンモグラフィ(MLO)を隔年で行う。」
- 2004年 老老発第0427001号  
「40歳以上に視触診+マンモグラフィ(MLO) 40歳以上50歳未満は(CC+MLO)を隔年で行う。」

7

### マンモグラフィによる乳がん検診の指針 (ガイドライン)

- ・対象者: 40歳以上の女性を対象とする。
- ・実施回数: 原則として同一人について2年に1回行うものとする。
- ・検診方法: 乳房X線検査による検診を原則とする。  
    年齢による乳腺密度やマンモグラフィによる検診体制の整備状況を考慮して、自分の間は視触診も併せて実施することとする。
- ・乳房X線検査: 両側乳房について内外斜位方向撮影を行う。  
    40歳以上50歳未満については、内外斜位方向撮影とともに頭尾方向撮影も併せて行う。

マンモグラフィ撮影実施施設の基本

1. 乳房X線撮影装置が日本医学放射線学会の定める仕様基準を満たし、線量(3mGy以下)および腫瘍基準を満たすこと。
2. マンモグラフィ撮影技術および精度管理に関する基本講習プログラムに準じた講習会を修了した診療放射線技師が撮影すること。

8

### 科学的根拠に基づく乳がん診療ガイドライン(日本乳癌学会)

1. 視触診による乳癌検診は死亡率を減少させるか?  
推奨グレード C (エビデンスは十分とはいえないので日常診療で実施することは推奨しない。)
2. 50歳以上に對してマンモグラフィによる乳癌検診では死亡率を減少させるか?  
推奨グレード A (十分なエビデンスがあり、推奨内容を日常診療で実施するように強く推奨する。)
3. 40歳台に對してマンモグラフィによる乳癌検診では死亡率を減少させるか?  
推奨グレード B (エビデンスがあり、推奨内容を日常診療で実施するように推奨する。)
4. 日本の検診マンモグラフィにおける利益は彼はどのリスクを越えられるか?  
推奨グレード B (エビデンスがあり、推奨内容を日常診療で実施するように推奨する。)

### 科学的根拠に基づく乳がん 診療ガイドライン(日本乳癌学会)

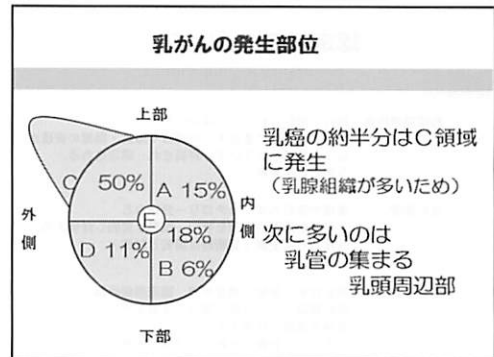
1. 視触診による乳癌検診は死亡率を減少させる。推奨グレード C (エビデンスは十分とはいえない。実践することは推奨しない)
2. 50歳以上に対してマンモグラフィによる乳癌検診は死亡率を減少させる。推奨グレード A (十分なエビデンスがあり、実践するように強く推奨)

50歳代がグレードA  
40歳代がグレードB  
40歳代は残存乳癌が多いためマンモグラフィで癌が隠されやすくなる。したがって、40歳代の死亡率減少効果のある検診を行うためには、画質の向上と精度管理の改善が寄与される。

現状のマンモグラフィの吸収線量が最大3mGyであれば、2年間の日本の検診では40歳以上で利益がリスクを大幅に上回り正当化の条件を完全に満たしている。  
厚生労働省の乳癌検診の指針で決まっている40歳以上では明確に正当化の条件を満たしている。

では死亡率を減少させるか？  
\*検診で

のリスクを越えられるか？  
\*検診で



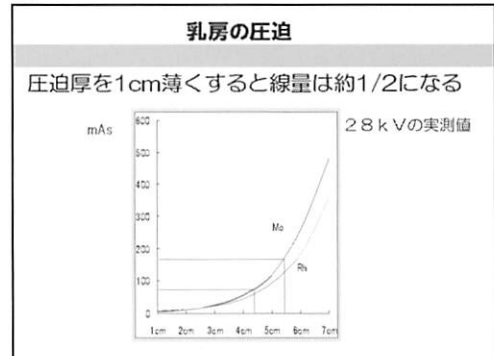
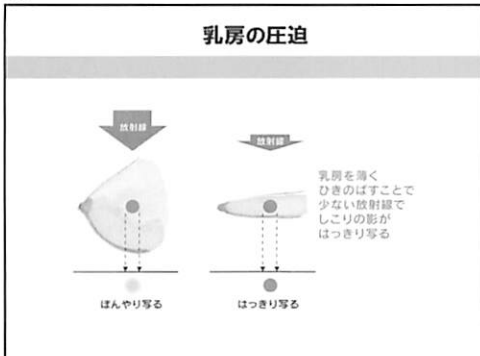
### 乳がんは早期発見・早期治療で 治すことができる疾患 定期的な検診を受けてください。

- ・すべての乳がんを検出できる万能な検査法はない
- ・マンモグラフィ・超音波(エコー)(検診では)お互いの利点を活用し、精度の高い検診を受けていただきたい。

たとえば！  
年齢が偶数のときは、マンモグラフィ  
奇数のときは、超音波(エコー)

### 乳房のコントラスト

	密度 (g/cm <sup>3</sup> )	線吸収係数 (cm <sup>-1</sup> )
乳腺組織	1.035	0.80
脂肪組織	0.93	0.45
皮膚	1.09	0.80
平均的な乳房	0.98	0.62
乳腺腫瘍	1.045	0.85
石灰化	2.20	12.85



### 乳房の圧迫

#### 圧迫の効果

1. 散乱線の減少によってコントラストおよび解像度が向上
2. 乳房の濃度の均一化 (乳腺全域に観察可能な濃度)
3. 乳腺構造の重なりによる組織間コントラストが向上
4. 乳腺組織線量の減少
5. 被写体-フィルム間距離の縮小によって幾何学的ボケが減少
6. 乳房の固定による動きの防止

#### 適正な圧迫

1. 少なくとも、組織がびんと張られるまで乳房を圧迫すること。
2. 受診者が「耐えられる最大限の圧迫」

\* 最大圧迫: 1.2~1.4 kg (目安)

### 母の日 キャンペーン

あけぼの会・結核予防会

44名の方が検査され、二度と受けたくない: 0名  
毎年受けてみたい: 30名

- ☆30台では市の検診が受けられない。
- ☆思ったより「薄く」なかった。
- ☆割と「かんたん」。
- ☆意外と「耐えられる」。
- ☆これで病気がみつかるなら「がまん」できる。
- ☆少し痛かったけど、「自分の健康のため」ならしかたない。

## 認定制度について

**施設画像評価**：施設で撮影されている画像に対し  
画質（写真の写り具合）や被ばく線量・装置の管理が  
しっかり行われているか評価され、認定される。  
5年ごとに更新

**読影認定**：病理や読影方法、カテゴリー分類など  
2日間の講習や実習を行い、試験を実施し評価する。  
5年ごとに更新（更新時は講習と試験）

**撮影技術認定**：撮影技術、装置の精度管理、臨床画像評価、  
読影知識など2日間の講習や実習を行い、  
試験を実施し評価する。  
5年ごとに更新（更新時は講習と試験）

## 県内の認定状況

- ◆ 県内に施設画像評価認定施設数：33施設
- ◆ 読影認定医師数：約300名
- ◆ 撮影技術認定医師・技師数：約300名

読影・撮影とも、ある一定の基準をクリアして認定されている。  
技術の均てん化を図っている。





# 「乳がんのマンモグラフィ（構築の乱れ）」

藤枝市立総合病院 放射線診断・治療科  
五十嵐 達也

1

マンモグラフィ読影講座 2008年度版

## 構築の乱れ

～基本的事項から読影のコツまで～

藤枝市立総合病院 放射線診断治療科  
五十嵐 達也

第13回静岡県放射線技師会学術大会ランチョンセミナー 2008/5/25 グランショップ静岡にて

2

- 構築の乱れという語は
- Architectural distortion の訳 (ACR:BI-RADS)
- Distortion = 「歪み、ねじれ」


腫瘍、石灰化を除いて「正常の乳腺では説明できないすべての変化」を含むために「構築の乱れ」という語を使うことにした。

3

- マンモグラフィガイドラインでは
- 「その他の所見」の「乳腺実質の所見」に含まれる。

- 乳腺実質の所見
  - 管状影/孤立性乳管拡張
  - 非対称性乳房組織
  - 局所的非対称性陰影 (EAD)
  - 構築の乱れ
  - 梁柱の肥厚
- 皮膚所見
- リンパ節の所見

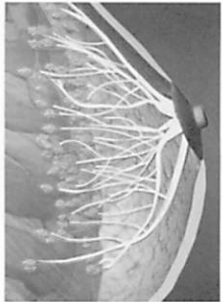
\*乳癌の直接所見として重要



4

### 構築の乱れ

正常乳腺の構築



乳腺の構築は乳管走行を基本とした乳頭から末梢に向かう放射状の広がりをもつ

この構造が歪んだもの

5

### 構築の乱れ Architectural distortion

正常	spiculation	retraction	distortion
	硬癌 放射状癪痕	硬癌	乳頭腺管癌 浸潤性小葉癌

マンモグラフィガイドライン第2版より抜粋

6

### 構築の乱れを呈する病変

線維成分↑ → 細胞成分増加少ない

↓

硬度↑ 伸び不良、体積↓      濃度上昇少ない

マンモグラフィ所見に反映

マンモグラフィのあやなろ教室 構築の乱れ1より抜粋

7

## 構築の乱れを呈する乳癌

- 硬癌 (scirrhous ca.)
- 浸潤性小葉癌 (invasive lobular ca.)
- 乳頭腺管癌 (papillotubular ca.)
- 管状癌 (tubular ca.)
- 非浸潤癌 (DCIS)

8

## 浸潤性小葉癌 (Invasive lobular ca) について知っておきたい事項

- 乳がん取り扱い規約では特殊型。
- 全乳癌の10%弱。
- もっとも浸潤傾向の強い癌。リンパ節転移も多い。
- びまん性、多発性、両側性 (mirror image)。
- MMGでは構築の乱れを呈する代表的な癌だが、境界不明瞭な腫瘍やFADを呈することもある。
- コモド型の石灰化をともなうこともある。
- 視触診、MMGで偽陰性になりやすい (19-43%)。
- 術前には腫瘍の進展範囲がわかりにくく温存の際には注意が必要。

9

61歳

MLO



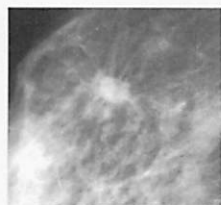
• 左CDに  
腫瘍触知

浸潤性小葉癌による構築の乱れ

10

## 管状癌 Tubular carcinoma

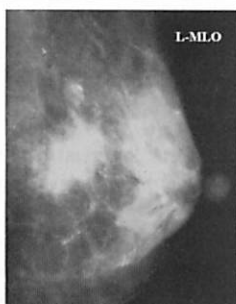
- 検診発見乳癌のことが多い予後良好なタイプ
- 発育の遅い星型の腫瘍、サイズは小さい (10mm前後)
- 良く分化した腺管構造と間質の線維化



管状癌症例  
Spiculaをともなう  
腫瘍を呈する

66歳

11



L-MLO

非浸潤癌 (DCIS)

50y.o

12

## DCISで構築の乱れが生じる理由

- ① DCIS周囲の間質に硬化性変化あり (sclerosis)
- ② DCISの背景に硬化性腺症あり (sclerosing adenosis)
- ③ Cooper靭帯内にDCISの進展あり

K.Sekine, H.Tsunoda-Shimizu et al. DCIS Showing Architectural Distortion on the Screening Mammogram - Comparison of Mammographic and Pathological Findings. Breast Cancer Vol.14, No.3:281-284,2007.

13

## DCISで構築の乱れが生じる頻度

- Ikeda and Andersson: 2.1%  
(Radiology 172:661-666,1989)
- Gajdos et al.: 1.5%  
(Ann Surg 235:246-251,2002)
- Sekine et al.: 10.8%  
(Breast cancer 14:281-284,2007)

\*構築の乱れに注意を払って読影すると頻度は増える

14

## スピキュラ=乳癌 とは限らない



- 構築の乱れを呈する良性病変
  - 放射状癒痕 (radial scar)
  - 硬化性腺症 (sclerosing adenosis)
  - 脂肪壊死 (fat necrosis)
  - 術後癒痕 (ope scar)
  - 膿瘍、結核 (まれ)

15

**放射状瘢痕で知っておきたい事項  
(Radial scar)**

- ・画像的にも組織的にもスピキュラを有する増殖性病変。
- ・MMG所見は多様だが、多くは中心に腫瘤を持たないスピキュラとして認められる。  
(スピキュラだけではカテゴリー5にならない理由)
- ・40-60歳に多く、病因は不明。

\* DCIS, ADHを含んでいることがある

「マンモグラフィのあすなろ教室」より抜粋

16

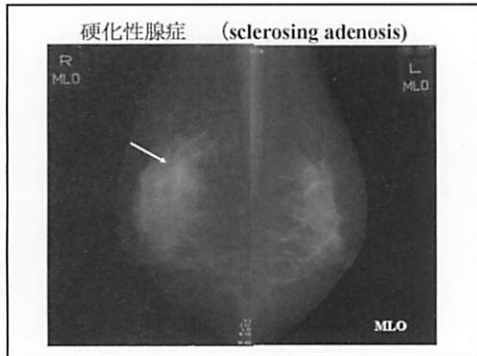
**硬化性腺症で知っておきたい事項  
(Sclerosing adenosis)**

- ・腺成分の増殖と間質の線維化を示す良性疾患。
- ・乳腺症の範疇にはいる。
- ・MMG所見は非特異的で、微小円形ないし淡く不明瞭な石灰化、腫瘤、構築の乱れなどさまざまである。
- ・発症年齢は20-67歳(平均37-44歳)

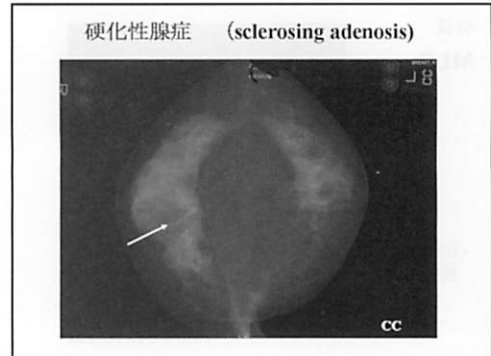
\* DCIS, ADHを含んでいることがある

「マンモグラフィのあすなろ教室」より抜粋

17



18



19

**構築の乱れのカテゴリー**

- # 構築の乱れが存在するか (疑い) **Cate.3**
- # 構築の乱れが明らかに存在する **Cate.4**
- # 石灰化などの癌を強く疑う随伴所見あり **Cate.5**
- # 手術瘢痕に一致、説明可能 **Cate.2**

20

構築の乱れに気づくには・・・

—まず遠くから観察すること！—

1. 正常乳腺の構造を認識する。
2. 正常乳腺と異なる構造物を探す。(候補探し)  
(ア) 左右の撮影条件を評価し、高濃度部分に注意する。  
(イ) 左右の乳腺体積(面積)と比較し、小さいところ(伸びの悪いところ)に注意する。  
(ウ) 左右の輪郭をよく比較する。(左右の高さをあわせること！)
3. 構築の乱れの候補があったら、一本一本の線の評価する。  
(ア) 通り過ぎる線、縁取っている線は取り過ぎないこと。  
(イ) 関心領域で止まっている線を確認する。

21

① 構築の乱れをとらえるコツ

**Density**

**Volume**

**Outline**

これらに常に注意して離れて見る！

22

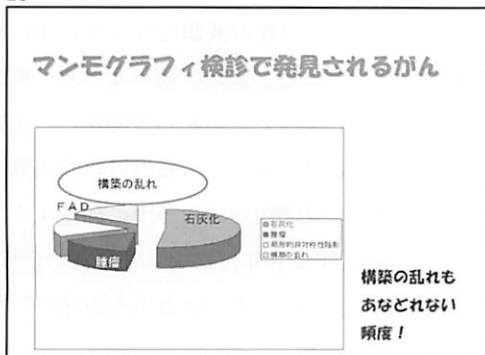
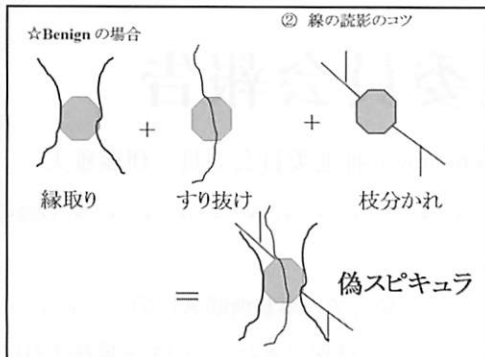
② 線の読影のコツ

**Malignancy**

中心部に集中

**Benign**

中心と一致しない



- 付録: 腫瘍、石灰化以外で認識される病変
- 線維成分の多い病変(硬癌、浸潤性小葉癌、硬化性腺症など)  
= 腫瘍としての濃度が少ない  
・構築の乱れ(spiculations, distortion)  
・FAD
  - 腫瘍として認識できる病変が高濃度乳腺に埋もれている場合  
= 相対的に腫瘍としての濃度が低い  
・構築の乱れ(retraction)  
・FAD(乳腺の重なりとの鑑別が必要)  
・辺縁の一部しか認識できない
  - 乳管内病変を主体とする病変(DCIS, 乳頭腺管癌など)  
= 腫瘍として認識できる範囲を超えている。  
・非対称性乳房組織(ぶどうの房状の構造)

構築の乱れのツボ

- 構築の乱れを示す病変はmm.単位ではなくcm.単位の比較的大きい事が多い。  
→ 離れて観察した方がわかりやすい
- 構築の乱れを示す病変はそれほど多くない?

・ 本日のまとめ

- 構築の乱れがおこる理由、きたす疾患を理解しよう。
- 構築の乱れで大事なものは濃度、体積、輪郭  
→ 離れて左右を比較するのが大事。
- 構築の乱れの候補は1本1本の線の分析。
- 2方向撮影が有効、かつ必要。

“構築の乱れに王道なし”  
読影の“量”と“質”



五十嵐達也 先生

# 事務所設立推進委員会報告

事務所設立推進委員会委員 伊藤雅夫

## 訂正とお詫び

「しずおかジャーナル」Vol.17 No. 4 2008（通巻169号）の巻頭言で、事務所購入に関する記述の中で、「購入資金として、平成16年～19年度の4年間で1,800万円ほどを確保できた。このまま推移すれば、早ければ平成22年度に目標の3,000万円に到達することができると考えている。」と記しましたが、平成19年度の事務所購入資金への繰入額の見込み額が大きく異なり、約222万円程の減額となってしまいました。これは、1月末に、3月末の決算見込みで推測した数値であったこと、また、前年度と同じ事業を行なっていることもあり、平成19年度もこの位の額が残ってもおかしくないとの私の予測から、決算報告書を待たずに記してしまったことに因るものです。一方、今後のことですが、一般会計収支決算書の当期収支差額が平成19年度と同額のまま推移するのであれば、当初の目標の3,000万円に到達するのは、前述の巻頭言では早ければ平成22年度と記しましたが、残念ながら、平成25年度になってしまいます。

平成19年度の事務所購入資金額と3,000万円に到達する年度予測の2点につき、早合点な記述をしたことへのお詫びと訂正をさせていただきます。

尚、平成16年度から平成19年度までの事務所購入基金の内訳及び平成20年度以降（推定）について、以下に表にてまとめましたのでご参照下さい。

科目 年度	事務所負担金収入	その他収入	雑収入	収入合計	年度累計
	(1)	(2)	(3)	(1)+(2)+(3)	
平成16年度	1,782,000	2,547,554	50,758	4,380,312	4,380,312
平成17年度	1,892,000	0	2,137,548	4,029,548	8,409,860
平成18年度	1,902,000	200,000	2,534,711	4,636,711	13,046,571
平成19年度	1,790,000	0	774,980	2,564,980	15,611,551
平成20年度	1,800,000	0	800,000	2,600,000	18,211,551
平成21年度	1,800,000	0	800,000	2,600,000	20,811,551
平成22年度	1,800,000	0	800,000	2,600,000	23,411,551
平成23年度	1,800,000	0	800,000	2,600,000	26,011,551
平成24年度	1,800,000	0	800,000	2,600,000	28,611,551
平成25年度	1,800,000	0	800,000	2,600,000	31,211,551
計	18,166,000	2,747,554	10,297,997	31,211,551	

(注) (1) 平成16年度から19年度までの科目の金額は、特別会計収入決算書に拠った。

(2) 平成20年度以降の事務所負担金収入、その他収入、雑収入の金額は推定です。

# 医療安全推進委員会だより

前号では、人が間違いを犯すメカニズムに触れてみた。つまり、一度にいろいろなことを判断し、行動へと移す優れた大脳を持つがゆえに人は間違いを犯すのである。加えて、その人の素質・適応・体力・能力・知識・技術・意識・価値観などの因子により個人差が出る。また、ヒューマンエラーを起こす頻度と経験年数はおおむね関係するといわれている。経験の少ないうちはあまり起こさないが、ある程度経験を積むと急激に増え、さらに経験を重ねると頻度は下がるが決してゼロにはならない。このことは前号で触れた人が間違いを犯すメカニズムに起因するものである。ほかに、環境やストレスなど外的な要因がある。

したがって、人は間違いを犯すものであるというのを大前提に医療の安全を考えていかなければならない。個人的なことについては、素質・適応については変えることは困難かもしれないが、体力・能力・知識・技術については意識改革とその人の努力により改善が期待できる。意識・価値観については教育や学習により身につくものと思われる。こういったことにより、個人差を少なくすることができる。そして今、医療の安全を確保するためにこの努力が求められている。

昨年、ヒヤリハットのアンケートをしたところ、フィルムを入れる袋の名前と写真の名前が違うというフィルムの入れ間違いを多くの施設があげていた。その対応策として、ダブルチェックをしている所が多くあった。それにもかかわらず、診療科にまわってしまったというものである。私の経験から、袋に写真を収めるとき、写真がきちんと撮れているか、依頼内容と同じか、名前は正しいかをチェックして袋に入れる。しかし、写真を見

るときに病変などに気をとられると名前の確認を忘れ、手近にある袋に入れてしまいそうになることがある。病変に気をとられ、得心がいくとそれでよしとしてしまう。

関心事がよしというだけで、チェックが完了したよしではないのに作業を終えてしまう。これに気づいてからは、まず、〇〇さん、IDの下2桁、写真を見て検査内容を声に出しながら依頼内容を確認し、動きやアーチファクトのないことを確認して袋に入れるようにした。確認するとき、欠けているものがあれば、またフィルムを確認するようにした。こうすることで、時間は少しかかるが入れ間違いがかなり減少していると思われる。また、目を引くものが写っているときなど、間違えそうになるが、チェックの手順どおりにすると間違いに気づくことができる。また、私だけかも知れないが、名前は読んでいてもフィルムのAさんを袋のBさんと同じだと判断し、IDの下2桁が違うので気づいたこともある。私のような粗忽ものは個人を特定するのに2つのことを確認するのもよい方法だと思う。ダブルチェックの場合は一度チェックされているからという安心感もあって見込みチェックになりかねないと疑って、先のチェックと同様にするようにした。間違いを探すというより、正しいということを前任者と違う視点で確認した結果、よいから出せると確信できる。

セルフチェックをかけるとき、個人の特定は名前だけより固有の簡単な何かを付け加える、いつも同じ手順ですると間違えても自分で間違いに気づくことができる。これとて、完全ではないので第3者のチェックがあればすべきは言うまでもない。確認作業は間違いを探そうとすると正しいも

のばかりで、次も正しいだろうという気持ちが先にたつと見逃してしまうかもしれないので、正しいことを確認するという視点で行うのがいいと考える。

ベテランだから間違えないなんてことはないのである。ここでうなずかれる方もいらっしゃると思う。実は、私もインシデントを書くときに経験年数を書く欄に記入するときこんなに仕事をしてきたのかと思い、情けない想いも重なって心が重くなっていた。人は間違いを犯すのである。であるならば、間違いを犯しても気づく手立てはないか？まず、自分にこれでよしといえるような

手順を経て作業を完了させるとか、チェックポイントをきちんと抑えるなどしてセルフチェックに努める。そして、ほかにチェックできる人がいる環境では違う人の目で再度確認する。人の間違いを指摘するのはうれしいことではないが、間違っただけで出て人に迷惑をかけていやな思いをするよりは職域内で見つかったことに感謝し、お互い様の想いでお互いに声を掛け合えるいい環境づくりも大切ではないかと思われる。こういう雰囲気があることを文化というようである。よい文化をお持ちのご施設はぜひご一報をお願いします。

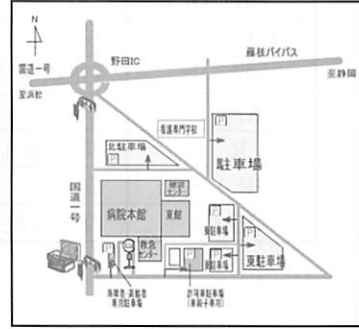
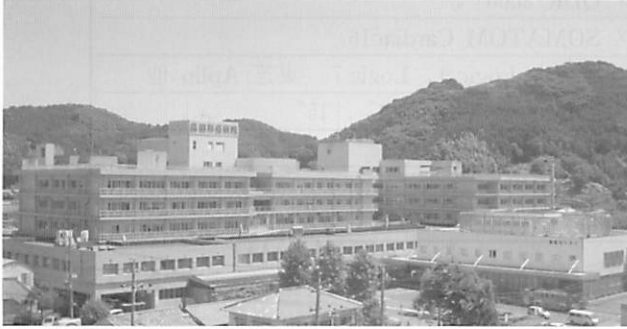
(文責 井美)



## 病院紹介

(所在地) 〒427-8502  
 静岡県島田市野田1200番地の5  
 (TEL) 0547-35-2111 (代表)  
 (FAX) 0547-36-9155  
 (URL) <http://www.municipal-hospital.shimada.shizuoka.jp/>

# 市立島田市民病院



### <はじめに>

当院の基本理念は、大井川流域の基幹病院として急性期医療を中心に出生から終末期までに至る包括的な医療の推進を図り、地域の要望に的確に対応し地域医療の充実向上に貢献することを目指している。ジャーナルには、Vol. 3 No. 3で紹介させていただいており、今回2回目ということで、比較的新しい設備・装置である救急センター・放射線治療室・MRI室を中心に紹介をさせていただきます。

### <概要>

- 【規模】 地上5階、塔屋2階建
- 【病床数】 550床
- 【常勤医師数】 95名 内臨床研修医30名
- 【常勤看護師数】 389名
- 【常勤診療放射線技師数】 24名(パート1名)
- 【1日平均入院患者数】 443.6人(平成19年度)
- 【1日平均外来患者数】 1,260.8人(平成19年度)
- 【平均在院日数】 12.77日(平成19年度)
- 【診療科目】  
 内科、神経内科、精神科、神経科、呼吸器科、  
 消化器科、循環器科、小児科、放射線科、心療内科、  
 皮膚科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、  
 呼吸器外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、  
 歯科口腔外科、リハビリテーション科、麻酔科  
 (院内標榜科としては、総合診療科、血液・  
 リウマチ科、糖尿病・代謝内科、輸血療法科、  
 腎臓内科、健康管理科、脳卒中科、緩和ケア科、  
 臨床検査科、臨床病理科、救急科)
- 【その他】 救急センター、健診センター

### <沿革>

- 昭和21年4月 島田町立診療所開設
- 昭和25年1月 島田市立病院に改称(20床)
- 昭和32年12月 島田市民病院新築(180床)
- 昭和54年4月 市立島田市民病院開設(398床)
- 昭和63年4月 本館改造、東館増築(760床)
- 平成元年4月 市立島田看護学校開校
- 平成11年1月 日本医療機能評価機構認定
- 平成12年4月 健診センター完成
- 平成14年3月 新病院情報システム稼動
- 平成16年4月 日本医療機能評価機構更新
- 平成17年4月 救急センター完成
- 平成17年12月 病棟改造(550床)
- 平成18年9月 敷地内全面禁煙開始
- 平成19年8月 SPD全面運用開始
- 平成20年7月 DPC導入施行予定



## <主要機器一覧>

機器名	メーカー・型式
一般撮影	島津製作所 UD-150B-40 日立 DH-158HM 他
C R	富士フィルム VELOCITY U, Speedia cs, DRYPIX7000 他
ポータブル	日立 シリウス130H, 125K, 125M 他
D R	日立 TU-3000DR, PRIUS-CAD
マンモグラフィ	GE横河メディカル Senographe DMR
外科用イメージ	シーメンス SIREMOBIL Iso-C, Compact LX 他
BMD	ホロジック QDR-2000
CT(本館)	シーメンス SOMATOM Cardiac16
U S	GE横河メディカル Logic 9, Logic 7 東芝 Aplio 他
ANGIO	フィリップス Integris V3000 12", 15"
R I	東芝 E-CAM
R I S	富士フィルム F-RIS
PACS	横河電機

## <救急センター>

平成17年4月に完成した救急センターは、救急処置室3床、診察室5室、点滴・観察室11床を配置。放射線関連機器としては一般撮影室1部屋(透視可能)、CR装置、16列MDCTが配備され、初期治療・診断をフロア内で完了することが可能となっています。また、一般撮影室とCT室は、内側のドアにより患者の移動がスムーズに行えるような構造になっており、本館2階重症治療室には専用エレベータにて直結しています。医師の救急体制は、平日勤務帯は内科系の医師がチームを組み対応し、夜間、休日は内科系医師1名、外科系医師1名、統括医師1名の3名にて、看護師は常時4～5名にて対応しています。放射線業務としては、救急対応とともに入院・外来の脳単純CTや当日依頼される胸部CT単純等の検査を平日午前中はCT担当者1名が、午後からはその日の宿直者1名が行っています。休日は午前のみ2名体制とし、22名にてローテーションを組み、Angio、MRI、RI、超音波は担当者がオンコールにて対応しています。3D-CTAに関しては当直者が撮像し担当者が画像作成を行っています。

### ■ 主な機器構成・機種名

- ・C T：シーメンス社製 SOMATOM Sensation16(16列MDCT)
- ・一般撮影：島津製作所製 UD-150B-40
- ・C R：FCR VELOCITY U, Speedia cs, DRYPIX7000



救急センター外観



救急処置室



MDCT

## <放射線治療室>

### ■ 放射線治療室のご紹介

当院では平成18年の装置更新により、治療計画専用の6列MDCT装置（可動式レーザー同室設置）と3次元で正確な位置確認が行えるオンボードイメージングシステム（OBI）および中心40対が5mmのMLCを備えた放射線治療システムが導入されました。また、院内各情報システム（HIS・RIS・PACS）とネットワーク接続され、情報の共有化を図っています。

同年、放射線科医3名の退職があり、京都大学から放射線腫瘍医を週2日の非常勤としてお迎えし放射線技師4名と看護師3名が交替で担当しています。

### ■ 主な機器構成・機種名

- ・高エネルギー医療用リニアック：バリアン社製 CLINAC-21EX  
（Millennium MLC-120, Portal Vision (aS500), VARiS (Ver. 7), OBI)
- ・三次元治療計画装置：バリアン社製 ECLIPSE
- ・専用CT：シーメンス社製 SOMATOM Emotion 6（6列MDCT）
- ・可動式レーザー：ライン精機社製 DORADO CT 3
- ・専用CRシステム：富士フィルム社製 XG-1
- ・高精度線量計：東洋メディック社製 RAMTEC 1000 plus
- ・三次元放射線フィールドアナライザー：Scanditronix社製 RFA-300plus

### ■ スタッフ紹介

医師 2名（非常勤：京都大学医学部附属病院在籍）：毎週火曜日と木曜日に1名が来院

放射線技師 4名（内1名は放射線治療専門技師）：照射日に2名ずつ交替勤務

看護師 3名（内1名は緩和ケア認定看護師）：診察日に交替で1名が勤務

### ■ オンボードイメージャ（OBI：On-Board Imaging System）について

OBIはX線管球とフラットパネルを装着した専用のExact ArmsをLINAC本体の側面に取り付けた位置確認透視撮影システムです。kVのX線を用いることにより従来のMVの高エネルギーX線によるリニアックグラフィよりも、鮮明で被曝の少ない位置確認透視画像が得られます。2方向から撮影することにより3次元での位置確認が可能です。

当院では照射前の位置確認としてOBIを毎回使用しています。ガントリー90度にて正面像、0度にて側面像を取得します。OBIコンソール画面上にて治療計画DRR画像と照合し、そのズレが治療台の位置情報としてLINACコンソールに自動転送され、遠隔操作により自動で正しい照射位置に治療台を移動させて照射することが可能です。



治療専用CT



ガントリー0度にて側面像



ガントリー90度にて正面像

## <MRI室>

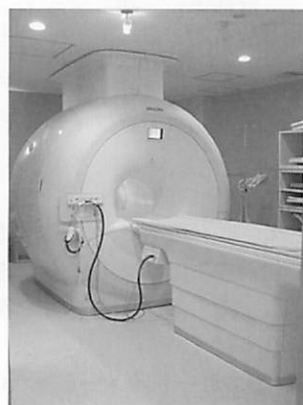
当院のMRI装置は平成12年に、NT-Intera 1.5Tが、平成17年に、Achieva 1.5Tが導入され、2台のフィリップス社製装置が稼働しております。2台体制となったことで、不意の故障や緊急検査、当日飛び入り検査への対応も可能となり、以前は1ヶ月ほどあった予約待ち日数も、現在では、特別な理由がない限り患者さんの希望日におこなうことが出来るようになってきました。1日の検査件数は、35～40件ほどで、内容は、脳外科、整形外科領域のルーチン検査がほとんどですが、MRSやf-MRIなどの特殊検査も年数件ではありますが行なっております。また、Achievaの導入時より、パラレルイメージング(SENSE)、Balancedシーケンスの使用が可能となり、心臓MRIも積極的におこなうようになりました。平成19年度には250件の心臓検査を行っております。

### ■ 使用機種

- ・フィリップス社製 NT-Intera 1.5T (H12年導入、H17年バージョンアップ済み)
- ・フィリップス社製 Achieva 1.5T (H17年導入)

### ■ 心臓MRI検査

心臓MRI検査は非侵襲的であり、機能的診断や組織性状診断においても有用性が高く、循環器診療においてその果たす役割は大きなものになってきています。当院では、虚血性心疾患、心サルコイドーシス、心筋症、先天性心疾患などの疾患の診断に積極的に心臓MRIを行っています。心臓MRIはいくつかの撮影法を組み合わせることで一度の検査で機能評価、形態や組織形状評価を行えますが、現在、当院で行っている心臓MRI検査の流れは位置決めとしてのシネ長軸2方向、負荷パーフェュージョンMRI、安静パーフェュージョンMRI、シネMRI3方向、遅延造影MRI3方向で40～50分の検査となります。現在、冠動脈MRAはおこなっておりません。



Achieva

## <おわりに>

医療制度改革の波が否応なしに押し寄せる現在、当院においても7月よりDPCに移行し、有識者を含めた懇話会では近い将来の新病院建設の提言がなされました。このような状況の中、我々放射線室一同、今後の医療制度の行方や4疾病5事業の地域連携体制等、医療計画の行方についても常にアンテナを高くし、広い知識と意識を共有していかなくてはなりません。当院は2年前に常勤の放射線科医が不在となり、病院、放射線室にとって大きなデメリットとなってしまいましたが、逆に自分たちで調べ考えて、よりよい検査法を確立していくというメリットも生まれました。これからは更に、専門知識や技術を習得するのはもちろんのこと、病院の運営、経営にも参画する意識を持ち、必要とされる放射線技師を目指し努力していきたいです。



放射線室スタッフ



絵巻はおもしろい!

## 絵巻にみる中世のトイレ

国際医療福祉大学熱海病院 橋本 和明

皆さんは絵巻（絵詞）をご覧になった事がおありだろうか。絵巻といえはまず『源氏物語絵巻』や『鳥獣戯画絵巻』を思い出されるのではないでしょう。

私と絵巻の出会い、大学の講義（実は私は京都の芸大の歴史遺産学科に、この3月まで在籍していた）で、学外授業と称する路上あるいは寺社仏閣など現地での講義があり、『洛中洛外図屏風』や『一遍上人絵伝』などの絵巻のコピーは必需品なのです。そんな訳で絵巻や屏風絵に接するうち、ある絵巻の中の1枚の絵に出会い衝撃を受け日本中世の世界にのめり込む羽目となった。

その絵巻とは『餓鬼草紙』-川本家本-という絵巻で、その中の1枚（写真参照）-戦乱で荒れ果てた路地で、若い娘と老人そして全裸の女の子が路上で高下駄を履き排便をしている。そして周りには紙と木片が散乱しておりそこが日常的に排泄に使われている場所、つまりトイレであることが分かる。高下駄は、『病草紙』など他の絵巻を見ても全て履いていることから、跳ね返り対策のトイレ専用であった事が想像できる。-

庶民は空地など場所を決めてトイレとしていたが、貴族のトイレはどうだったのでしょうか。驚くなかれ、水洗トイレだったのです。古事記や万葉集にてきますし、実際藤原京や平城京の貴族の邸宅跡から水洗トイレが発掘されました。屋敷の外を流れる側溝から屋敷内に水を引きその溝で排泄をし、汚水はまたもとの側溝に流していました。ちなみに、なぜ藤原京は50年ほどで打ち棄てられ平城京に遷都したのか、いくつかの説がありますが、「大雨などで溢れた汚水で都中臭くてたまらず棄てられた」「汚水氾濫説」には私は妙に納得できます。現地に何回か行ったことがありますが、南から北に向かってなだらかな傾斜地とな

っていて、つまり大内裏、宮中側が低い。ここまで書けば頭脳明晰な諸兄、諸姉はもうお解かりだと思えます。

平安京では、貴族は桶などの容器で用を足し汚物と容器は使用人が前述の溝に流し洗っていました。使用人などは直接その溝をまたぎ排泄していたようです。日本の都だけ汚かったのか？否、近世までパリの住民は洗面器のような容器に排泄し窓から棄てていた、その為道路は全て石畳で悪臭のため香水が発達したと言われていています。だいぶ汚い話がつづきました。もっと語りたい事書きたい事ありますがお約束の字数が尽きたようです。

今、筆者のテーマは「『一遍上人絵伝』に見る遊女と犬神人」で、天皇の使用人（国家公務員）であった彼らが何故売春婦として、部落民として現在まで差別を受け続けなければならなかったのか、現在他の大学で勉強中であります。

絵巻や屏風絵には、門松やどんと焼きなど今の私達がなにげなく行っている行事がいきいきと描かれています。絵巻の人々は山や樹木、岩に神を見、注連縄をつけ結果とし、食物を神からいただき生かされている感謝の心を忘れなかった。日本人が日本人の精神を忘れ去った現代、絵巻は何かを訴えているかのようです。



## わが家のシンちゃん紹介

今回は、国際医療福祉大学熱海病院の岡本喬介さんのお子さんを紹介します。

里桜（りお）です。

ママのおなかから出てきてもう6ヶ月が経ちました。

パパとママに会えてとても嬉しいの。



最近、寝返りがうてるようになって部屋中ゴロンゴロン。

時にはマットレスから落ちることも・・・でもそんなのへっちゃら。



本当よく動く！おなかの中にいた頃からたくさん動いていたもんね。

運動神経よくなるのかしら？

お話も上手。パパとママがお話していると「アーウー」と「里桜も仲間に入れて」と叫びます。

歯も生えてきました。まだお粥だけで味気ないけど・・・早くパパとママと一緒におかしやアイス食べたいな。

お風呂は毎日パパと入ります。パパは慣れた手つきで里桜リラックス。

湯船でコックリすることも。

昼間はママとお出かけ。お友達とお散歩したり遊んだり、お買い物行ったりと楽しく過ごしています。

これからも元気いっぱい里桜でいてね。

# メッセージボード

平成20年5月現在



## 東部地区

### ◎経過報告

3月22日 第46回東部地区会通常総会  
[三島市文化会館]

#### 特別講演会

「認知症の臨床と解剖-VSRADを通して-」

富士市立中央病院 神経内科部長

森田昌代 先生

参加49名

### ◎行事予定

5月22日 第1回幹事会 [順天堂大学静岡病院]  
第1回地区会だよりの発行

7月 第2回幹事会 [順天堂大学静岡病院]

8月2日 第1回放射線セミナー・  
東部地区会 納涼祭

## 中部地区

### ◎経過報告

3月1日 第2回放射線セミナー  
第2回胃がん検診従事者講習会  
平成19年度中部地区会総会  
[もくせい会館]

#### 第2回放射線セミナー

「超音波診断用造影剤 ソナゾイドについて」

第一三共株式会社 竹中康悟 先生

「スポーツ医学における

オープンMRIの有用性」

国立スポーツ科学センター 研究員医師

土肥美智子 先生

### 第2回胃がん検診従事者講習会

「胃X線検査精度向上をめざして」

枝川内科胃腸科医院技師 前川 進 先生

5月9日 第1回幹事会 [県技師会事務所]

・県技師会副会長から報告

・幹事の自己紹介

・連絡網の整備について

・幹事の役割分担について

・胃がん講習会及びセミナーについて

・レクリエーションとソフトボール大会  
について

・地区会ニュースの発行について

### ◎行事予定

6月 中部地区会ニュース発行

9月 第1回放射線セミナー

## 西部地区

### ◎経過報告

3月1日 第3回放射線セミナー  
[浜松商工会議所] 参加者117名

「造影剤腎症Up To Date」

バイエル薬品 樽見忠亜 先生

「西部地区における心臓CT検査の実際」

磐田市立総合病院

聖隷浜松病院

聖隷三方原病院

浜松医科大学医学部附属病院

浜松労災病院

浜松赤十字病院

JA静岡厚生連 遠州病院

座長 浜松医科大学医学部附属病院

放射線部 竹井康孝 先生

「心臓CTの基礎と撮影技術」

藤田保健衛生大学病院 放射線部

井田義宏 先生

平成19年度西部地区総会

〔浜松商工会議所〕 参加者58名

懇親会 参加者50名

3月7日 新旧役委員引継ぎ幹事会

〔JA静岡厚生連 遠州病院〕 出席20名

4月17日 平成20年度第1回西部地区

幹事・委員合同会議

〔聖隷三方原病院〕 出席22名

- ・会長挨拶
- ・県技師会報告
- ・自己紹介
- ・委員会年間スケジュール検討
- ・各委員報告
- ・庶務・会計より

◎行事予定

6月1日 そばうち体験

7月12日 第1回勉強会

8月3日 鮎つかみ取り

10月25日 第2回勉強会

11月 ボウリング大会

2月28日 第3回勉強会

広報誌発行 年3回

# 本会の歩み

(平成20年2月1日~平成20年3月31日)

- 2 / 2 第4回 理事会 (もくせい会館)  
和田(健)・古郡・村田・伊藤・金刺・  
神山・橋本・藤原・庄・野末・加藤(久)・  
井出・市川・原田・山本(英)・秋山(敏)・  
畑・天野(宜)・牛場・宿島・前田・奥川・  
井美・山本(満)・和田(幸)・石川
- 2 / 3 AD認定試験  
東部 富士市立中央病院  
医療安全学 9名 看護学 15名  
救急医療学 26名 医療学 7名  
西部 掛川市立総合病院  
医療安全学 5名 看護学 21名  
救急医療学 12名 医療学 8名
- 2 / 8 第33回(社)静岡県放射線技師会通常総会  
資料発送  
村田・金刺・神山・橋本・野末
- 2 / 9 第27回 アンギオ部会MRI部会合同研修会  
富士市立中央病院 参加43名
- 2 / 11 第49回東海四県放射線技師合同研究会  
岐阜県 長良川国際会議場 参加12名
- 2 / 13 静岡県原子力防災訓練への要員派遣  
御前崎市新野公民館  
管理士部会牛場・水間・酒井
- 2 / 14 第19回 常任理事会  
和田・古郡・村田・伊藤・金刺・神山・  
橋本・藤原・庄・野末・加藤(久)
- 2 / 21 第3回学術委員会  
畑・後藤・石塚・田邊・天野(宜)・北川・  
中山(修)・山本
- 2 / 25 会費請求書発送  
村田・金刺・神山・藤原・野末・加藤(久)
- 2 / 26 第17回 編集委員会  
野末・神山・加藤(久)・井上・三輪・加藤(和)
- 2 / 28 第3回診療用放射性同位元素審査会  
県庁にて
- 2 / 28 第3回事務所設立推進委員会  
伊藤・奥川・金刺・庄・井出・市川・原田
- 2 / 28 第20回 常任理事会  
和田・古郡・村田・伊藤・金刺・神山・  
橋本・藤原・庄・野末・加藤(久)
- 3 / 1 中部地区会  
第2回放射線セミナー・第2回胃がん検  
診エックス線撮影従事者講習会・平成19  
年度中部地区会通常総会  
もくせい会館 参加71名
- 3 / 1 西部地区会  
第3回放射線セミナー・平成19年度西部  
地区会総会  
浜松商工会議所 参加117名
- 3 / 2 第33回(社)静岡県放射線技師会通常総会  
資格審査 会員数927名/有効票決数552名  
第1号議案 否決5賛成544無効3  
第2号議案 否決7賛成542無効3  
第3号議案 否決4賛成545無効3
- 3 / 4 第18回 編集委員会  
野末・神山・加藤(久)・井上・三輪・  
加藤(和)・溝口
- 3 / 5 第4回管理士部会役員会  
牛場・中山・森・深澤・鈴木・畑・天野・  
池谷・水間・奥川
- 3 / 5 新役員顔合わせ  
村田・神山・橋本・藤原・野末・加藤(久)・  
安藤・平田・佐野・深津・本杉・石原
- 3 / 9 平成19年度静岡県放射線技師研修会  
もくせい会館 参加33名
- 3 / 11 第19回 編集委員会  
野末・神山・加藤(久)・井上・三輪・  
加藤(和)・溝口
- 3 / 13 第21回 常任理事会  
和田・古郡・村田・伊藤・金刺・神山・  
橋本・藤原・庄・野末・加藤(久)



- 3 / 15 肺がん検診従事者講習会  
 県医師会館 参加21名
- 3 / 15 第42回超音波部会・第10回乳腺画像部会  
 合同研修会  
 静岡赤十字病院 参加86名
- 3 / 16 生涯教育委員会  
 日本放射線技師会 新時代へ対応するた  
 めの継続教育説明会  
 (社)日本放射線技師会教育センター  
 東京サテライト
- 3 / 20 第2回MRI部会役員定例会  
 畑・杉村・松下・鈴木・相澤・長谷川
- 3 / 21 第3回生涯教育委員会  
 奥川・中瀬・篠田・秋山・西尾・天野
- 3 / 22 東部地区会  
 第46回東部地区通常総会  
 三島文化会館 参加49名
- 3 / 26 しずおかジャーナルVol.17 No.4 発送  
 野末・神山・加藤(久)・井上・三輪・  
 加藤(和)・溝口・村田・金刺・藤原・橋本
- 3 / 27 第22回 常任理事会  
 和田・古郡・村田・伊藤・神山・橋本・  
 藤原・庄・野末・加藤(久)

## 会 員 動 静

(平成20年2月1日～平成20年3月31日)

### 【入 会】

なし

### 【再入会】

なし

### 【転入会】

- |    |    |    |          |   |     |
|----|----|----|----------|---|-----|
| 東部 | 渡辺 | 正康 | 自宅       | ← | 栃木県 |
| 東部 | 水口 | 優子 | 自宅       | ← | 岡山県 |
| 中部 | 三浦 | 健一 | 静岡市立清水病院 | ← | 三重県 |
| 中部 | 中村 | 智之 | 静岡徳洲会病院  | ← | 埼玉県 |
| 中部 | 大城 | 輝昌 | 榛原総合病院   | ← | 岡山県 |

### 【勤務移動】

- |    |    |    |              |   |               |
|----|----|----|--------------|---|---------------|
| 東部 | 中瀬 | 静登 | 自宅           | ← | 富士脳障害研究所附属病院  |
| 東部 | 植田 | 到  | きせがわ病院       | ← | 田沢病院          |
| 東部 | 中野 | 正実 | 国立病院機構 駿河療養所 | ← | 国立病院機構 静岡富士病院 |
| 中部 | 庄  | 賢治 | 自宅           | ← | 株式会社小糸製作所診療所  |
| 中部 | 山本 | 満  | 株式会社小糸製作所診療所 | ← | JA静岡厚生連静岡厚生病院 |
| 中部 | 山本 | 博之 | 自宅           | ← | 焼津市立総合病院      |
| 西部 | 杉浦 | 良樹 | 総合病院聖隷三方原病院  | ← | 聖隷予防検診センター    |
| 西部 | 村松 | 官司 | 西坂整形外科       | ← | 浜松労災病院        |
| 西部 | 内田 | 知絵 | 浜松労災病院       | ← | 静岡医師会健診センター   |

### 【転 出】

- |    |       |               |                 |     |      |
|----|-------|---------------|-----------------|-----|------|
| 東部 | 渡辺九十七 | 共立湊病院         | →               | 福島県 |      |
| 東部 | 津牧    | 克己            | 国立病院機構 静岡医療センター | →   | 愛知県  |
| 中部 | 上原ゆり子 | JA静岡厚生連清水厚生病院 | →               | 愛知県 |      |
| 西部 | 和合    | 貴美            | 総合病院聖隷三方原病院     | →   | 長野県  |
| 西部 | 釜谷    | 秀美            | 総合病院聖隷浜松病院      | →   | 神奈川県 |

【退 会】

東部 鈴木 忠行 国立病院機構 駿河療養所  
 東部 山崎 勉 医療法人社団喜生会 新富士病院  
 東部 吉川 保之 伊豆高原ゆうゆうの里診療所  
 東部 鈴木富美男 中伊豆リハビリテーションセンター  
 東部 上野 良雄 伊豆箱根鉄道健康保険組合診療所  
 東部 秋田富二代 静岡県立がんセンター  
 東部 松谷 直樹 静岡県立がんセンター  
 東部 青野 真文 自宅  
 中部 山崎 章弘 静岡市立清水病院  
 中部 松岡 靖彦 藤枝市立総合病院  
 中部 鈴木康一郎 藤枝市立総合病院  
 中部 池田 真輔 藤枝市立総合病院  
 中部 石黒 吉蔵 自宅  
 中部 平野ゆう子 自宅  
 中部 永田 治 自宅  
 西部 松尾 隆尚 天王病院  
 西部 掛井美代子 聖隷予防検診センター  
 西部 松下 尅三 小笠医師会立笠南医療センター  
 西部 高橋 修司 磐田市立総合病院  
 西部 山村 信彰 浜松市リハビリテーション病院  
 西部 鈴木 壽一 自宅  
 西部 瀧澤 昌丈 総合病院聖隷浜松病院  
 西部 谷村 譲道 袋井市民病院

【ご結婚おめでとうございます】

東部 曾我 隆正 富士脳障害研究所附属病院  
 東部 澤口 信孝 富士市立中央病院  
 東部 杉本 鈴(旧姓野田) 伊豆保健医療センター  
 中部 鏡 知映 社会保険桜ヶ丘総合病院  
 中部 上原ゆり子(旧姓鈴木)  
 JA静岡厚生連清水厚生病院  
 中部 高橋 英美(旧姓枝村) 藤枝市立総合病院

【電 報】

東部 曾我 隆正 結婚祝電  
 東部 澤口 信孝 結婚祝電  
 中部 鏡 知映 結婚祝電  
 西部 今村 貴憲 結婚祝電  
 西部 黒田 紗弓 結婚祝電  
 東部 川嶋 正義 御尊父様弔電  
 東部 岩田 敏秀 御尊母様弔電  
 中部 谷越 修 御奥様弔慰金  
 西部 菅野 敏彦 御尊父様弔電

【訃 報】

中部 白鳥 岩男 自宅会員  
 平成20年3月3日 ご逝去  
 謹んでご冥福をお祈り申し上げます

会員総数 904名  
 東部 270名  
 中部 317名  
 西部 317名

(平成20年3月31日現在)

本会への寄贈図書

(平成20年2月1日~平成20年3月31日)

- 2 / 4 東京放射線 Vol.55 No.645  
 2 / 4 福岡県放射線技師会誌 第290号  
 2 / 6 放射線やまぐち 2007 Vol.216.217合併号  
 2007 Vol.218 2008 Vol.219  
 山口県放射線技師会  
 2 / 12 三重県放射線技師会誌 252号  
 2008.2 Vol.58 No. 3  
 2 / 12 大分放射線 第70号 January.2008  
 2 / 19 会誌 No.27 2008.3 岡山県放射線技師会  
 2 / 21 佐賀県放射線技師会誌 No.68  
 2 / 21 埼玉放射線 Vol.56 2008 2月号  
 3 / 5 兵庫県放射線技師会雑誌  
 Vol.67-③ 2008.3.1  
 3 / 6 東京放射線 Vol.55 No.646  
 3 / 11 会報 平成20年3月 第107号  
 鹿児島県放射線技師会  
 3 / 21 岩手放射線 2008 No.34  
 岩手県放射線技師会  
 3 / 21 岐阜県放射線技師会雑誌  
 第69巻 通号105号

# 平成20年度 第1回理事会 議事録

平成20年度第1回理事会が41名の理事の出席を得て、平成20年4月12日(土)ペガサートにおいて開催され村田副会長司会のもと議事が進行された。なお議事録署名人として、安藤理事、深津理事が指名された。

## 1. 会長挨拶

和田会長あいさつの前に物故者白鳥岩男会員に対し出席者全員で黙祷をした。新しい役員の皆様には役割をよく認識して静岡県技師会の発展、保健衛生に努めていただきたい。また、日本放射線技師会の定約改正により都道府県技師会と日本放射線技師会の会員の乖離という問題がありますが、会員の皆様のお力を借りて問題に取り組んでいきたいとの挨拶があった。

## 2. 報告事項

### ① 会長報告(抜粋)

東海四県放射線技師会会長会議に関して

・第49回合同研究会はH20/2/11(月) 長良川国際会議場にて開催 参加者183名(静岡県12名)  
・H20年度は生涯教育のポイント制の観点から合同研究会から学術大会に名称を変更

・協賛メーカーのシェーリングが脱退し、テルモの協賛が決定し、第一三共、エーザイの3社が協賛となった。

・H21年度はテルモとの共催により静岡県で開催  
全国放射線技師会会長会議に関して

・日本放射線技師会総会はH20/6/7(土) 東京星陵会館で開催予定 代議員は6名

・静岡県技師会の会費納入率は今年度94.2%で前年度の95.4%と比較して悪い数字ではなかった。

・実習指導者養成施設の研修会

東日本はH20/11/14~16 日本放射線技師会東京教室で開催予定。西日本はH20/9/26~28 熊本県総合保健センターで開催予定。

・H20/8/31 シンポジウム「真の医療安全を求めて～医療被ばくの低減等市民患者に対する説明責任～」東京都内で開催予定

・臨床実習における実習生の放射線照射行為等に関するガイドラインにて

日本放射線技師会から施設認定を取得していることから取得している方が望ましいという表現となった。

中日本会長会議に関して

・中日本放射線技師会と放射線技術学会中部部会との合同学術大会は浜松アクティビティで開催予定。  
・H20年度 第24回全国放射線技師総合学術大会は札幌で開催予定。

・H21年度は鹿児島県交流センターで開催予定。

・H20,21年度の日本放射線技師役員選挙は外部から8,9名程度が理事として就任する予定。

・局長は有馬局長から菊地局長に交代

・鈴鹿の教育センターについて

教育センター中・長期対策委員会より

「会員が参加しやすい教育環境を構築し、適切な運営を行うための教育環境の整った地域へ教育センターの機能を移転すること、鈴鹿の教育センターを閉鎖し処分することを答申する」との報告があった。

・技師会の入会金初年度：0円、技師籍登録後5年まで：5000円、それ以降：技師籍登録後経過年数×会費相当額について見直しを検討

### ② 副会長報告

東 部：古郡副会長

・平成20年2月13日(水) 原子力防災訓練御前崎市で実施 参加者7名

・3月5日(水) 緊急被ばくネットワーク調査検討会実施

反省会より報告

1)伝達訓練が会長まで回ってこないため整備を続けていく。

2)スクリーニングの報告用紙がなかったため用紙のデザインを検討。

3)県のサーベイメーター cpm→Svの換算の係数がなかったためメーカーに確認

静岡県立総合病院大石技師長からの報告で、20年度はホールボディカウンタの更新に併せて原子力災害対策研修会を2回ほど予定しているとの報告があった。

中 部：村田副会長

・なし

西 部：伊藤副会長

・西部地区会総会で日放技、静放技の報告をいたしました。

・H20/6/7の日本放射線技師会の総会へ静放技代表として出席する代議員の立候補を呼びかけた。

### ③ 常任理事報告

総 務：金刺理事

・3/15 肺がん健診従事者講習会 参加者21名

・ 3 / 2 第33回通常総会報告

第1号議案 賛成544 否決5 無効3

第2号議案 賛成542 否決7 無効3

第3号議案 賛成545 否決4 無効3

以上より可決承認されました。

- ・ 20年度の賛助会員についてですが、現在28社が決定しており、1社減となっていますがテルモの協賛が決まればほぼ去年と同額になる見込みです。以下ご意見一覧として・事業に関して・その他を参照下さい。

\*以上報告について、意見・質問無いか伺ったところ  
大川理事

通常総会における会員の声からの意見はどのように対応しているのか。どこかに載せたりしていますか。

和田会長

会員の皆様の力によって成り立っていることをよく理解し、なるべく会員の意見に応えることができるように努力します。

会 計：庄理事

昨日、会計監査を行いました。部会報告書を出していないところは提出をお願いいたします

編 集：野末理事

- ・ 2 / 26, 3 / 4, 3 / 11 編集委員会開催
  - ・ 3 / 26 ジャーナルVol.16 No. 4 発送
  - ・ ジャーナル等製本費について
- |             |          |
|-------------|----------|
| Vol.16 No.1 | 404,250円 |
| No.2        | 441,000円 |
| No.3        | 399,000円 |
| No.4        | 435,750円 |

第11回静岡県放射線技師学術大会抄録集  
270,000円

議案集、予稿集 250,000円

20年度ジャーナル広告収入の集計（途中）  
150万円→142万円

20年度賛助会員及び広告会員一覧確認ください。  
議案集・予稿集を確認して下さい。

庶 務：橋本理事

- ・ 事業報告・会員動静について（2 / 1～3 / 31）：
  - \* 議長は、新入会0名、再入会0名、転入会5名に対して定款第2章第6条の基づき採決の結果全会一致で入会が承認された。
- なお、転出者5名、退会者21名、結婚5名、祝電3名、弔電4名、訃報1名である。

広 報・福利厚生：佐野理事

- ・ 平成20年5月11日（日）8th全静オープンテニス大会開催予定

学 術：山本（英）理事

- ・ 2 / 21 学術委員会開催

第13回学術大会の演題は22題で、公開講演ではディスカッション形式とした。

企画調査：大川理事

- ・ 3 / 9 平成19年度放射線技師研修会開催

参加34名

④ 組織理事報告

東 部：井出理事

- ・ 1 / 26 第2回放射線セミナー及び胃がん従事者講習会開催 参加36名
- ・ 2 / 21 第5回幹事会開催
- ・ 2 / 29 第4回地区だより発送
- ・ 3 / 22 特別講演 認知症の臨床と解剖

参加49名

終了後 第46回東部地区通常総会開催

中 部：市川理事

- ・ 2 / 5 地区会幹事会、地区会ニュース発送
  - ・ 3 / 1 第2回放射線セミナー・胃がん検診エックス線撮影従事者講習会開催 参加81名
- 終了後平成19年度中部地区総会開催 参加35名  
総会の席で家族の計報連絡は、地区会で回さなくても良いのではないかという意見が出ました。また各研修会でポイントがつかないのはどうしてと苦情がありました。

・ 蒲原病院の地区変更区分けで東部は富士市、富士宮市以東、中部は静岡市から島田市、榛原郡、牧之原市まで。西部は御前崎市、菊川市、掛川市、周智郡以西に変更

西 部：原田理事

- ・ 3 / 1 第3回放射線セミナー・胃がん検診エックス線撮影従事者講習会開催 「CT造影理論と応用・放射線科医の立場から考える肝造影CT検査」 参加約117名
- 終了後平成19年度西部地区総会開催 参加58名

\*以上報告について、意見・質問無いか伺ったところ何もなし

⑤ 委員会報告（抜粋）

表彰委員会：小池委員長欠席

RI審査会：松本委員長欠席

選挙管理委員会：宿島委員長

- ・ 和田会長が推薦により続投が決定しました。

事務所設立推進委員会：伊藤副会長

- ・ 2 / 28 H19年度委員会開催

当初予定していた、マンションが売却済みのため、急遽葵区のマンションを見学。  
物件は築9年、広さは92.34㎡、静岡駅から

2 kmくらい、価格は2,200万円程度である。

これについて和田会長の事務所購入に向けての考えを基に、購入に際しての条件等につき、早急に会員にアンケート調査を実施し、会員の意見を集約し、今後条件に見合った物件があった場合に即座に対応し購入できるように準備を行っていくこととしました。

\*以上報告について、意見・質問無いか伺ったところ

#### 秋山理事

アンケート調査はいつやるのか。

#### 伊藤副会長

準備ができ次第、早急に実施する予定です。

#### 情報管理委員会：池谷委員長

- ・ 2 / 1 会員より問合せメール(産休による会費免除) 県技師会に対応通知
- ・ 2 / 2 超音波部会より掲載依頼 東海超音波研究会開催案内
- ・ 2 / 11 レンタルサーバ更新 県技師会に対応通知
- ・ 2 / 18 会員より問い合わせメール(会費振込) 県技師会に対応通知

#### 生涯教育委員会：奥川委員長

- ・ 2 / 3 AD 技師格取得認定試験開催
- ・ 3 / 16 日本放射線技師会 新時代へ対応するための継続教育説明会開催
- ・ 3 / 21 第3回生涯教育委員会開催

#### 医療安全推進委員会：井美委員長

- ・ 各自情報収集にあたっていました。委員会全体としての取組は特になし。

#### 災害対策委員会：古郡副会長

- ・ 6 / 25 第1回災害対策委員会
- ・ 8 / 6 第2回災害対策委員会

\*委員会報告について、意見・質問無いか伺ったところ何もなし。

#### ⑥ 部会報告(抜粋)

##### 超音波部会：秋山部会長

- ・ H20/ 3 / 15 第42回超音波研修会及び第10回乳腺画像部会研修会 静岡赤十字病院で合同開催 参加86名
- ・ H20/ 3 / 16 第26回東海超音波研究会開催 参加36名
- ・ H20/ 6 / 21 第43回超音波部会研修会予定

##### MRI部会：畑部会長

- ・ 2 / 9 第27回アンギオ、MRI部会合同研修会 富士市立中央病院で開催 参加42名
- ・ 3 / 19 役員定例会開催

##### アンギオ部会：井出部会長

- ・ 2 / 9 第27回アンギオ、MRI部会合同研修会 富士市立中央病院で開催 参加42名
- ・ 6 / 14 第28回アンギオ部会研修会開催予定 浜松赤十字病院

##### 乳腺画像部会：天野(宜)部会長

- ・ H20/ 3 / 15 第42回超音波研修会及び第10回乳腺画像部会研修会 静岡赤十字病院で合同開催 参加86名
- ・ H20/ 7 / 5 第11回乳腺画像部会研修会開催予定 静岡済生会病院

##### 管理士部会：牛場部会長

- ・ H20/ 2 / 13(水) 静岡県原子力防災訓練への要員派遣 御前崎市新野公民館
- ・ H20/ 3 / 5(水) 第4回管理士部会役員会
- ・ H20/ 6 / 28(土) 第6回放射線技師のためのセミナー開催予定 静岡赤十字病院

##### 監事：山本(満)

- ・ 4 / 11に会計監査を行いました。帳簿はよく整理されており、間違いもなく特に問題はありませんでした。

##### 監事：和田(幸)

- ・ 同じく会計監査を行いました。特に問題はありませんでした。

##### 事務：石川

- ・ なし

\*部会報告について、意見・質問無いか伺ったところ金刺理事

共立蒲原総合病院東部地区編入問題にからみ当病院の選挙権区割りについて理事会で協議したところ第3案の全て市町村で区切るに決定しました。

#### 3. 協議事項

##### ① 19年度事業報告について

###### 野末理事

議案集の編集締切が14日になりますので、今日中に訂正等あればお願いします。

\*平成19年度事業報告について、意見・質問無いか伺ったところ何もなし

\*議長は、承認を諮ったところ、採決の結果全会一致で承認された。

##### ② 19年度決算報告

###### 庄理事

期間は平成19年度4月1日から平成20年3月31日までで議案集のとおりです。

\*この方法について、議長は、承認を諮ったところ、採決の結果全会一致で承認された。

### ③ 一般会計の繰入金について

伊藤副会長

次年度の一般会計への繰越金額を、250万円とするかということ。新事務所設立準備金への繰入金額は、当該年度の時期繰越収支差額から250万円を差し引いた金額でいいかということ。以上について協議していただきたいと思います。

山本(満)監査

この協議を今するという事は、決算報告が無効になるということになります。また、第4回の決算報告が出ていない時点で協議するという事も不可能だと思いますがどうですか。

伊藤副会長

矛盾する部分が出てきてしまったのは申し訳ないが、ここで協議してこれから協議する必要のないようにしたい。

山本(満)監査

先に旅費日当の見直しについて決めなければ会計がどうなるかわからないので順番を変えて協議したほうがよいのではないか。

旅費日当の見直しについて協議が終わった時点で、\*議長は今年度の繰越金を250万円にすることについて承認を諮ったところ、採決の結果、賛成37、反対0、保留3で承認された。

\*議長は今後も繰越金を250万円にすることについて承認を諮ったところ、採決の結果、賛成37、反対0、保留3で承認された。

### ④ 第34回放射線技師会総会及び第13回静岡県放射線技師学術大会について

総務：金刺理事

日時：H20/5/25(日)

場所：グランシップ

大会委員長：和田 健

実行委員長：市川 和秀

総会運営委員：丹羽潤児・篠田雅弘・山本英雄  
接待渉外：延澤秀二・廣瀬信雄・村田憲昭・窪野久行

山本(英)理事

ランチョンセミナーはバイエル薬品の提供で弁当150個に限ります。受付で整理券を配布する方向で考えています。役員は別で昼食がでます。

和田会長

弁当は会員のみなのか。それとランチョンセミナーやパネルディスカッションで司会や技師は誰が担当するのか。

山本(英)理事

弁当は会員のみです。担当は医師1名と4月の末

頃担当技師が決まるので誌面には載せられないと思います。

秋山理事

会場の規模はどれくらいで何人くらい入れるのか。

金刺理事

1ヶ月前に担当者との打ち合わせがあります。スペースの確保は余裕を持ってあり机や椅子の配置で調節することができると思います。

秋山理事

パネルディスカッションで一般の方からの難しい質問に答えるのは難しいのではないかと。

山本(英)理事

パネラーからの質問は事前に聞いておいてあらかじめ答えを用意しておくという流れになっています。一般の方からの質問に対しては医師1人を呼んで難しい質問にも答えることできるように配慮してあります。

\*議長は、承認を諮ったところ、採決の結果全会一致で承認された。

### ⑤ 会費納入状況及び会費未納者の処分について

庶務：藤原理事

・3/31現在 会員総数 904名

会費納入率 94.9%

- ・2年会費未納者は、除名扱いとして10名該当
- ・1年会費未納者46名再度会費請求いたします。
- ・日本放射線技師会のみ退会の方については、日本放射線技師会の会員番号は欠番となり、そのまま静岡放射線技師会のカードを使っていたいただけます。
- ・2年未納者10名の退会処分について採決をお願いします。

\*会費納入状況について、意見・質問無いか伺ったところ特になし。

\*議長は、10名の退会扱いについて承認を諮ったところ、採決の結果全会一致で承認された。

### ⑥ その他

旅費日当の見直しについて

和田会長

現在、公共交通機関を使うのが困難なことが多々あり自家用車を使うことで駐車料金がかさんでしまう。しかし、個々の金額を調整することは煩雑で難しいため、日当をあげてはどうか。しかし、会員からは会費が高いという声があるのも事実であるので、現在の会計から考えると200~300円のアップが妥当ではないか。

山本(満)監査

技師会の役員である以上ある程度のボランティア

的な意識を持って取り組むことも必要ではないか。

#### 本杉理事

編集委員等は公共機関では帰りが遅くなりタクシーを使って帰ることもあり、やればやるほど損をするという現実があるため値上げしてほしい。

#### 神山理事

常任理事等は仕事が多く大変でボランティアという認識を改善してほしい部分があるので値上げには賛成です。

#### 秋山理事

常任理事や編集委員は役職手当として値上げすることはできないか。

#### 村田理事

常任、編集に限るということですか。

#### 秋山理事

会の予算が許す範囲であればそういった手当があってもいいと思います。

#### 和田会長

様々なファクターがあるため、線引きすることは困難だと思われる。役員の手当ばかり上げてなぜ会費が下がらないのかという疑問にもつながってしまう。会員の声も反映すべきであると思う。役員をする以上ある程度の負担がでてしまうのは仕方ない。200円の値上げで採決をしてはどうか。

#### 市川理事

会全体ではなく、常任理事、編集委員だけ値上げするというのを追加して全体値上げ、値上げなし、保留の4択ではどうか。また、常任理事、編集委員だけ値上げ幅を上げる6択ではどうか。

\*議長は日当の値上げについて承認を諮ったところ、採決の結果、賛成33反対0保留7で承認された。

\*議長は日当を値上げする者について承認を諮ったところ、採決の結果、会全体11 常任理事、編集委員のみ24で承認された。

\*議長は日当の値上げ金額を200円にすることについて承認を諮ったところ、採決の結果、全会一致で承認された。

#### ホームページ設立委員会より：池谷委員長

##### 現在

ドメイン：8,500円

レンタルサーバ：14,700円

HP業者：94,500円

雑費：630円

合計：117,705円

でHPを管理している。

現状では、

- ・情報が古く情報が蓄積されない
- ・HPからの問い合わせに答える人がいない
- ・専門的な知識がなければ担当できない
- ・月にA4で3～5枚程度の更新の契約でしかない
- ・業者に丸投げ状態になっている

などの問題点が挙げられます。これを、

- ・データベース駆動型のHP
- ・CMS(コンテンツマネジメントシステム)
- ・HP駆動型のWebサーバ(アンケート、各種申請等ができるようになる)

これらの機能をもつことでHPを充実させてほしい。初年度は534,345円の費用がかかるが検討していただけないか。また、HP上での会員からの問い合わせを常任理事の総務に回してもよいか検討していただきたい。

#### 神山理事

予算については来年度以降の予算になってしまいます。問い合わせに対しての返答に関しては第2回の常任理事会で決めさせていただきます。

#### 生涯学習について 天野(守)委員長

- ・来年度より新教育委員が指定したものの以外はポイントがつかないという案が出ている。
- ・静岡県各部会の研修会等にはポイントがつかなくなる。
- ・新教育委員は自薦によって全国で20～30人で運営する予定。
- ・今回は見送りの方針でいるが来年度以降大きく変わる可能性がある。
- ・新教育委員の数が足りない場合は他薦に変わる可能性があるため、そのときは皆様の協力をお願いしたい。

・また、国際認定試験も日放技の独壇場で行われる。

\*その他について、意見・質問無いか伺ったところ何もなし

\*議長が、ほかに報告事項、協議事項がないか諮ったところ、全員より「特になし」の声が上がったので議長は議事の終了を宣言した。

以上をもって議事全部を終了し、17時25分閉会した。

平成20年4月12日

# 第34回 (社)静岡県放射線技師会通常総会 議事録(抄)

平成20年5月25日(日)  
グランシップ 11階 会議ホール・風

## 《次 第》

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 表 彰
4. 議長団選出
5. 議 事

- 第1号議案 平成19年度事業報告承認の件
- 第2号議案 平成19年度決算報告承認の件
- 第3号議案 平成19年度監査報告承認の件
- 第4号議案 本部提出議案
- 第5号議案 地区提出議案
- 第6号議案 そ の 他

6. 選挙結果報告
7. 新役員紹介・挨拶
8. 閉会の辞

## 1. 開会の辞

総合司会(丹羽潤児 総会運営委員長)

定刻になりましたのでご着席下さい。

只今より、社団法人静岡県放射線技師会第34回通常総会を開催いたします。

はじめに、和田会長から挨拶があります。

## 2. 会長挨拶

和田 会長

皆様おはようございます。

総会を始める前に一言ご挨拶を申し上げたいと思います。昨今の医療情勢をみてまいりますと、医師を含め看護師等のマンパワーの不足という形で、平成16年度から始まった医師の研修制度の改革ならびに診療報酬において7対1の看護基準体制の見直しという充実により、各医療機関において厳しい状況がつついております。

診療放射線技師におきましては今後認定制度がす

すみ放射線診療におきましてその認定が診療報酬に具体的に明文化されていくと、やはり我々の専門性が問われる時代が到来します。ぜひその意味から認定制度に積極的にチャレンジして取得するというのを、みなさん含め職場の後輩方にも指導してください。

本日の第34回(社)静岡県放射線技師会通常総会ならびに13回静岡県放射線技師学術大会の内容をみますと19年度事業報告、これに対する監査報告がございます。本日は学術大会におきましてランチョンセミナーを企画いたしました。

当初パネルディスカッションという形で、あけぼの会の方々がパネリストになっていただいて、我々と一緒に乳がん対策について考えていこうとお話してまいりましたが、ディスカッション前のお昼休みを有効に利用するというので食事をしながら乳がんの勉強をしようとして学術委員会で検討され、バイエル薬品のご協力のもと本日この企画ができたわけでございます。

県民の医療に対する声に答えて、我々の役割をいかに発揮していくかということが時代の中で問われているものだと考えています。今回の大会テーマであります「変革に対応できる放射線技師を目指して」はまさに理にかなうテーマであり、今後も公益性が高く県民が医療をうけてそれを生活の中で生かしていけるよう、専門職として県民のみなさんに理解を得ながら両立していきたいと思っております。会を始めるにあたりご挨拶とさせていただきます。

## 3. 表 彰

丹羽 総合司会

では続きまして表彰に移らせていただきます。小池澄男表彰委員長に進行をお願いいたします。



### 小池 表彰委員長

只今より表彰を行います。名前をお呼びしますのでご起立をお願いします。尚、敬称は省かせていただきます。

《永年勤続35年表彰》 5名

代表 福吉 正利（静岡赤十字病院）

《永年勤続20年表彰》 22名

代表 井出 敦之（富士市立中央病院）

《感謝状》 14名

代表 市川 和秀（共立蒲原総合病院）

《名誉会員認定書》 1名

中瀬 静登（富士脳障害研究所附属病院）

（表彰者別紙参照）

小池表彰委員長より表彰者の発表があり、代表者に和田会長より賞状と記念品が手渡され表彰式が行われた。

## 4. 議長団選出

### 丹羽 総合司会

それでは、議事に入りたいと思いますが、議長の選任につきまして、如何取り計らいますでしょうか。

《 会場より司会者一任の声あり。 》

### 丹羽 総合司会

司会者一任の声がありましたので、こちらより指名させていただきます。それでは、東部地区より順天堂大学附属静岡病院の原保和会員、西部地区より聖隷健康診断センターの片山善博会員、この2名の方をお願いしたいと思います。よろしくお願ひ致します。

## 5. 議 事

### 原 議長

ご指名いただきました順天堂大学附属静岡病院の原保和です。よろしくお願ひします。

### 片山 議長

聖隷健康診断センターの片山善博です。よろしくお願ひします。

### 原 議長

それでは、本日の第34回通常総会の資格審査を本部より報告お願ひします。

### 篠田雅弘 総会運営委員

それでは資格審査委員より本日の通常総会成立に關しまして、ご報告いたします。

定款第23条には、現会員数898名の過半数をもって総会の成立が定められております。9時20分現在、出席者85名、表決状503名であり、出席者・表決状の数が定款に定められた過半数を満たしておりますので、本総会の成立をここにご報告いたします。以上です。

### 原 議長

本部より本総会の成立が報告されましたので、これより議事にはいります。議事報告にはいる前に、総会運営委員の任命を致します。

### 書記

窪野 久行 会員

### 採決係

篠田 雅弘 会員

山本 英雄 会員

### 議事録署名人

深津 常任理事

安藤 常任理事

以上よろしくお願ひいたします。

進行は総会次第に則り、第1号議案を原保和が、第2号議案から第3号議案、第4号議案、第5号議案、第6号議案までを片山善博が担当致します。今年の本総会では、それぞれの議案について質疑応答と表決結果の報告をすることといたします。それでは、平成19年度事業報告をお願ひします。

### 和田 会長

それでは平成19年度の事業報告をさせていただきます。皆様のお手元に総会議案集を配布しておりますので、それをご覧になり時間の関係でかいつまんでお話をさせていただきます。

医師研修制度改革の影響により大学病院医局への勤務医移動が相次ぎ、県内の病院でも診療科の閉鎖に追い込まれ「病院崩壊」とも言える状況がみられた。またDPC参加病院も増加傾向にあり、それに伴い看護基準との整合性で看護師不足も病院経営上、大きな問題であった。放射線技師はチーム医療の一員としての自覚のもと県民に安心・安

全そして効率的な医療の提供に邁進することができた。

(社)日本放射線技師会 創立60周年記念式典・記念講演会が東京パレスホテルで盛大に開催された。(社)日本放射線技師会第65回総会は新定款の認可取得に絡み、一時中断する波乱の臨時総会であった。(社)日本放射線技師会の継続事業としては、10年後をメドに技師会事務所の購入資金の調達に当てるべき資金として、2,000円の徴収を継続的に会員にお願いし着実かつ計画的にその資金もプールされている。(社)静岡県放射線技師会第32回通常総会および第12回静岡県放射線技師学術大会は平成19年5月27日に浜松市地域情報センターにおいて一日開催とした。(社)日本放射線技術学会第42回中部部会学術大会は(社)静岡県放射線技師会との共催で平成19年11月10日～11日に二日間にわたりアクティシティ浜松コンgresセンターにおいて盛大に開催された。来年度からは中部放射線医療技術学術大会と改称されスタートとすることになる。マンモグラフィ撮影技術講習会は評価取得者の増加を図る目的で静岡県健康福祉部より委託を受け、事前講習会の開催にも協力した。第7回静岡県マンモグラフィ撮影技術講習会は11月3～4日(静岡県立がんセンター)で行われ参加者33名、合格者25名、認定合格率は75%であった。今年度も1回の事前講習会そして認定講習会であった。

原子力災害を想定した訓練では県の指導のもとで住民への被爆スクリーニングがなされ、放射線技師への期待とその役割が重要かつ高く評価された。福利厚生としては、(社)静岡県放射線技師会第11回親善サッカー大会ならびに(社)日本放射線技師会の生涯学習プログラムではAD講習会(救急医療学、看護学、医療学、医療安全学)そして認定試験を開催した。中日本地域放射線技師学術大会が平成19年11月17～18日に愛知県産業貿易館において開催され、本県シンポジストに本多正英会員、そしてセッションIの座長に永田豊明会員を推薦した。平成19年度災害緊急時対策研修会が「GMサーベイメータの原理と取り扱い」

「救護所活動とスクリーニング」「原子力災害におけるスクリーニング実習」が静岡県立総合病院をお借りして行われた。

医療安全セミナーが平成19年12月8日に静岡赤十字病院をお借りして行われた。教育公演として「オムニパークとヨード造影剤の安全性について」「ヒヤリ・ハットアンケート調査報告等」、特別公演として「医療法改正から見た医療安全」を弁護士の間石成人先生をお呼びした。

新春公開講演会・アール祭が平成20年1月20日グランシップ会議ホール風にて開催された。

第49回東海四県放射線技師合同研究会が平成20年2月11日に長良川国際会議場にておこなわれた。

平成19年度放射線技師研修会が平成20年3月9日にもくせい会館にておこなわれた。

肺がん検診従事者講習会が、平成20年3月15日に対がん協会と共催して県医師会館にておこなわれた。

平成19年度事業報告の総括を述べましたが、個々の報告につきましては配布しております総会議案集に報告したとおりでございます。もしご不明な点がございましたら各担当の方からご回答させていただきます。以上です。

#### 原 議長

それでは只今の平成19年度事業報告に対しまして質問がありましたらお願いします。質問者は所属・氏名を述べてからお願いします。何かございませんか。

<質疑応答> なし

#### 原 議長

会場で他に何かございますでしょうか。

無いようですので表決に入ります。それでは、表決ハガキによる採決結果を報告します。

第1号議案の平成19年度事業報告は、否決0名、賛成499名、無効4名です。

よって第1号議案は賛成多数により、可決いたしました。それではここで議長を交代いたします。

#### 片山 議長

続きまして、平成19年度決算報告を庄前会計理事よりお願いします。

## 庄 前会計理事

議案集P28を参照してください。

### <収入の部>

当期収入合計 16,521,396 円  
予算額との増減 △ 496,604 円 (減額)

### <支出の部>

当期支出合計 13,253,805 円  
予算額との増減 △ 1,264,195 円 (減額)  
次期繰り越しが3,267,591円で767,591円は事務所設立準備金に計上します。

### <特別会計>

会員一人当たり 2,000円として計上  
収入合計の決算額 2,564,980 円  
予算額との増減 △ 149,329 円 (増額)

### <財産目録>

正味財産 27,878,205 円

### <什器備品内訳>

合計 32,800 円

以上です。

## 片山 議長

続きまして、平成19年度監査報告を山本監事よりお願いします。

## 山本 監事

### <平成19年度監査報告>

私共監事は、平成19年4月1日から平成20年3月31日までの、年度における会長提出の事業報告書、収支決算書および財産目録および会計事務取扱規程第31条の会計理事提出の決算書を社団法人静岡県放射線技師会定款第31条および会計事務取扱規程第32条に基づき監査いたしました。

平成19年10月19日 中間監査

平成20年4月11日 年度監査

年2回の監査を実施した結果、適正に処理されていることを、ここに報告いたします。

## 片山 議長

それでは、只今の平成19年度決算報告・平成19年度監査報告に対しまして質問がありましたらお願いします。質問者は所属・氏名を述べてからお願いします。何かございませんか。

<質疑応答> なし

## 片山 議長

その他何かありませんでしょうか。

それでは無いようですので、表決に入りたいと思います。表決ハガキによる採決結果を報告します。第2号議案の平成19年度決算報告は、否決0名、賛成499名、無効4名です。

第3号議案の平成19年度監査報告は、否決0名、賛成499名、無効4名です。

よって第2号議案・第3号議案は賛成多数により、可決いたしました。

続きまして、本部提出議案は何かございますか。

## 和田 会長

特にございませぬ。

## 片山 議長

地区提出議案は何かございますか。

## 各地区会長

特にございませぬ。

## 片山 議長

その他何か審議の必要案件ございましたらお願いします。それでは事務所設立委員会より報告をお願いします。

## 伊藤 委員

事務所購入手順案として、事務所設立推進委員会にて検討し、2/3以上の賛成をもって承認された物件を、常任理事会で再度検討し、2/3以上の賛成をもって承認し、静岡県技師会会長が最終決定をする。この案にて事務所購入を技師会に委任しても良いか、できないかを先日表決はがきにご記入してもらいました。その結果についてご報告させていただきます。

会員数 898名、表決数 503名

否決 (委任できない) 37名

賛成 (委任する) 460名

無効 6名

この表決をうけまして、今後事務所設立推進委員会、常任理事会等で検討させていただきます。よろしく願いいたします。

## 片山 議長

それでは、只今の事務所設立推進委員会に対しまして質問がありましたらお願いします。質問者は

所属・氏名を述べてからお願いします。何かございませんか。

<質疑応答> なし

#### 片山 議長

それでは事務所設立に関して理解されたということですね。その他何かご質問ありませんでしょうか。無いようでしたら以上をもちまして、第34回通常総会の議事を終了いたします。以上をもちまして議長団を解任させていただきます。

#### 丹羽 総合司会

議長団の皆さんごくろうさまでした。

## 6. 選挙結果報告

#### 丹羽 総合司会

続きまして、6 選挙結果報告です。前選挙管理委員会・委員長の宿島久志さん宜しくお願いいたします。

#### 宿島 前選挙管理委員長

平成20年度役員選挙の経緯について説明させていただきます。

今回、会長は立候補ではなく推薦による候補者推薦届けが選挙管理委員会に提出されました。役員選挙規定第3章第6条の2に推薦者は20名以上とすると定められています。和田会長は46名の推薦者による立候補となりました。

2月2日に役員公示を行い、役員選挙規定10条に基づき役員は定数を超えないので会長のみの信任投票となり、3月2日の第33回通常総会において第3号議案会長候補信任についての結果は有効表決数552名、否決4名・無効3名・賛成545名となり、賛成が本会会員定数の過半数を満たしておりますので定款24条により本総会における議案が可決承認されたことを皆様にご報告いたします。

以上です。

#### 丹羽 総合司会

ありがとうございました。

## 7. 新役員紹介・挨拶

次に7新役員紹介・挨拶を行います。新役員の方はどうぞ前に出てきてください。順番に自己紹介

をかねて挨拶をお願いします。

#### 和田 会長

3期目の会長ということで、今回立候補という形ではなく各地の推薦をうけまして会長に就任することになりました。あと2年頑張りたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。では、個々の役員については時間の関係でお名前だけで失礼させていただきます。(各々役員挨拶)

#### 丹羽 総合司会

新役員の皆様ありがとうございました。

## 8. 閉会の辞

#### 丹羽 総合司会

これをもちまして第34回社団法人静岡県放射線技師会通常総会を終了いたします。この後、引き続き学術大会に移らせていただきますが、会場の準備がございますので今しばらくお待ちください。

# 行事予定カレンダー (平成20年7月～9月)

7 月		8 月		9 月	
1	火	1	金	1	月
2	水	2	土	2	火
3	木	3	日	3	水
4	金	4	月	4	木
5	土	5	火	5	金
6	日	6	水	6	土
7	月	7	木	7	日
8	火	8	金	8	月
9	水	9	土	9	火
10	木	10	日	10	水
11	金	11	月	11	木
12	土	12	火	12	金
13	日	13	水	13	土
14	月	14	木	14	日
15	火	15	金	15	月
16	水	16	土	16	火
17	木	17	日	17	水
18	金	18	月	18	木
19	土	19	火	19	金
20	日	20	水	20	土
21	月	21	木	21	日
22	火	22	金	22	月
23	水	23	土	23	火
24	木	24	日	24	水
25	金	25	月	25	木
26	土	26	火	26	金
27	日	27	水	27	土
28	月	28	木	28	日
29	火	29	金	29	月
30	水	30	土	30	火
31	木	31	日		

\* 都合により変更になる場合があります。県技師会・各地区会の広報誌にてご確認ください。

\* 日放技主催の生涯学習セミナー・ADセミナー等は、JARTまたはNetwork Nowをご覧ください。

# ご 案 内

## 第24回 放射線技師総合学術大会に行こう!!

第24回放射線技師総合学術大会

国民から見える職業へ -がん診療のエキスパートとして-

【開催期日】 平成20年 7月10日(木)～12日(土)

【会 場】 札幌コンベンションセンター

【主 催】 社団法人日本放射線技師会

【実 施】 社団法人北海道放射線技師会

【事前参加登録】 平成20年 6月30日まで お早めに!!

● 平成20年 6月30日まで 参加登録 5,000円

● 平成20年 7月1日以降 参加登録 10,000円

# 編集後記

- \*今号より編集委員長を務めさせていただくことになりました。しずおかジャーナルが会員の皆様にとってよい情報源となれるよう努力していきたいと思ひます。各部長、委員長、会員の皆様のご協力をお願いします。(本杉)
- \*新しい編集スタッフに囲まれて気持ちも新たに頑張ります。今回は、自分の編集作業が少なく申しわけなく感じています。会員の皆様に原稿依頼をお願いすることもあると思ひます。その節は、よろしくお願ひ致します。(三輪)
- \*今回から新しく編集委員に参加することになりました。不安をかかえて編集に挑みましたが、わけがわからず時間は過ぎていきました。次回からはもっと楽しまなくては。先輩スタッフこれから2年間よろしくお願ひします。(望月)
- \*一度お別れをしたはずでしたが、また編集委員に舞い戻ってしまいました。しかも今度は、常任理事というおまけまでついてしまいました。あと2年お世話になります。よろしくお願ひします。(橋本)
- \*いよいよ、梅雨入りしました。運動不足の自分は、昨年よりウォーキングを心がけてきましたが、たったの2kgの減量にとどまり、この時期さらなる増加を危惧しています。週末と編集委員会の日は、晴れるといいな。3年目よろしくお願ひします。(加藤久)
- \*初めてジャーナルに自分の原稿が載るはずのテニス大会。残念ながら今年も雨にたたられ中止となつてしまい記念すべき1ページは載せることができませんでした。これで3年連続で中止、来年こそは晴れますようにと祈っている毎日です。(佐野)
- \*うちのベランダのバジル達が初夏の清々しい光を浴びてぐんぐん葉を伸ばしていきます。摘んでも摘んでもぐんぐんぐんぐん…。たとえ仕事で失敗した日も、たとえ編集委員会の日程を忘れてしまつても、このバジル達のように元気に頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。(中村)
- \*前編集委員長をさせていただいていた野末です。今回より、編集委員として新体制の編集委員会に関わらせていただきます。編集長をサポートしながら、より良い誌面づくりに努めたいと思ひます。学術原稿からフリートーク等への皆様のご投稿をお待ちしております。(野末)

会誌「しずおかジャーナル」Vol.18 No.1 2008 平成20年6月27日発行

発行所 : 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2丁目3-2 サンシティ鷹匠601号  
社団法人 静岡県放射線技師会

発行人 : 和田 健

編集者 : 本杉 悟郎

印刷所 : 〒420-0876 静岡市葵区平和一丁目2-11

(株)六幸堂 TEL(054)254-1188 FAX(054)254-0586

## 事務所案内

執務時間 : 月曜日～金曜日 午前10時より午後1時まで。 TEL(054)251-5954

執務時間外は、留守番電話にてお受けいたします。 FAX(054)251-9690

URL <http://shizuhogi.jp>

E-mail address : [shizuhogi@mc.newweb.ne.jp](mailto:shizuhogi@mc.newweb.ne.jp)